

市営住宅維持管理業務委託 消防設備点検業務

業務報告書

令和 6 年 8 月

受注者

報告者

〒510-0225 三重県鈴鹿市若松東1丁目22-24

サソ・インターナショナル株式会社
鈴鹿営業所
所長 坂下 裕一

消防用設備等（特殊消防用設備等）点検結果報告書

26 年 9 月 30 日

鈴鹿市消防長 殿

届出者

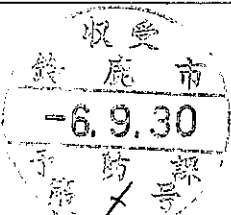
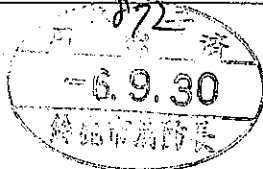
住 所 鈴鹿市神戸一丁目18番18号

氏 名 鈴鹿市長 末松 則子

電話番号 059-382-7616

下記のとおり消防用設備等（特殊消防用設備）の点検を実施したので、消防法第17条の3の3の規定に基づき報告します。

記

防火対象物	所在地	鈴鹿市一ノ宮町1177番地の3		
	名称	鈴鹿市営 一ノ宮団地		
	用途	(5) 項 ロ (共同住宅)		
	規模	地上 4 階	地下 階	延べ面積 m ²
消防用設備等 (特殊消防用設備等) の種類等		・ 消火器具 ・ 非常警報器具及び設備 ・ 避難器具		
※ 受付 欄		※ 経過 欄		※ 備 考
				点検票に記載の不備事項は、速やかに改善してください。

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 2 消防設備又は消防設備点検資格者が点検を実施した場合は、点検を実施した全ての者の情報を別記様式第3に記入し、添付すること。
 - 3 消防設備等又は特殊消防用設備等ごとの点検票を添付すること。
 - 4 ※印欄は、記入しないこと。

棟 別 一 覧 表

(名称 : 鈴鹿市営 一ノ宮団地)

別 棟 名 称	規 模		延べ面積 (㎡)
	地上 (階)	地下 (階)	
A棟	4		1,966.66
B棟	4		892.06
C棟	4		892.06
D棟	4		1,966.66
E棟	4		1,338.20
F棟	4		1,966.66
污水处理場上屋			136.79
受水槽上屋			83.84
集会所			99.21
合	計		9,342.13

別記様式第2

消防用設備等(特殊消防用設備等)点検結果総括表

(その1)

名 称	鈴鹿市営 一ノ宮団地		防 火 管 理 者	
所 在 地	鈴鹿市一ノ宮町1177番地の3		点検実施責任者	サン・インターナショナル㈱鈴鹿営業所 鈴鹿市若松東1-22-24
点検種別	機器点検 ・ 総合点検 (設備等設置維持計画による点検)	点検年月日	年 月 日～6年8月30日	
設 備 名	点 検 結 果		措 置 内 容	立 会 者
	判 定	不 良 内 容		
消火器具	良 ・不良	異常なし	耐圧期限が今年中です 2014年製 10型×6本	
非常警報器具 及び設備	良 ・不良	異常なし		
避難器具	良・ 不良	・巻上げ金具破損 【F棟】3階 5号室	修理要します (今回不在の為、未確認)	
	良・不良			
	良・不良			
	良・不良			

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 判定欄は、正常の場合は「良」に、不良の場合は「不良」に○印を付し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 3 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第3

消防用設備等(特殊消防用設備等)点検者一覧表

点 検 者					設 備 名
住 所	鈴鹿市若松東1-22-24		氏 名		
社 名	サン・インターナショナル (株)鈴鹿営業所		電話番号		
資 格		消 防 設 備 士			
種 類 等		交 付 年 月 日	交付番号	交付知事	講習受講年月
甲 種	特 類				
甲・乙種	1 類				
甲・乙種	2 類				
甲・乙種	3 類				
甲・乙種	4 類				
甲・乙種	5 類				
乙 種	6 類	平成21年10月28日		三重	R3年9月
乙 種	7 類				
備 考					
資 格		消 防 設 備 点 検 資 格 者			
種 類 等		交 付 年 月 日	交付番号	有 効 期 限	
特	種				
第 1	種				
第 2	種	平成28年5月13日		R4年3月31日	

点 検 者					設 備 名
住 所			氏 名		
社 名			電話番号		
資 格		消 防 設 備 士			
種 類 等		交 付 年 月 日	交付番号	交付知事	講習受講年月
甲 種	特 類				
甲・乙種	1 類				
甲・乙種	2 類				
甲・乙種	3 類				
甲・乙種	4 類				
甲・乙種	5 類				
乙 種	6 類				
乙 種	7 類				
備 考					
資 格		消 防 設 備 点 検 資 格 者			
種 類 等		交 付 年 月 日	交付番号	有 効 期 限	
特	種				
第 1	種				
第 2	種				

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 住所、社名及び電話番号の欄は、点検者が会社（会社以外の法人に所属する場合は当該法人）に所属する場合には、当該所属する会社の住所、社名及び電話番号を記入すること。

3 資格の欄は、消防設備士又は消防設備点検資格者の種類等、交付年月日、交付番号、交付機関、最新の講習受講年月、有効期限を記載すること。

4 誘導灯及び誘導標識の点検を実施した者は、備考欄に電気工事士法(昭和35年法律第139号)第3条に規定する電気工事士免状又は電気事業法(昭和39年法律第170号)第44条第1項に規定する第一種電気主任技術者免状、第二種電気主任技術者免状若しくは第三種電気主任技術者免状のいずれかの免状の種類、交付番号及び交付年月日を記載すること。（第二種消防設備点検資格者の免状の交付を受けている者を除く。）

消 火 器 具 点 検 票											(設置階 1～4 階)	
名 称	鈴鹿市営 一ノ宮団地							防 火 者				
所 在	鈴鹿市一ノ宮町 1 1 7 7 番地の 3							立 会 者				
点検種別	機 器 点 検		点検年月日	年 月 日 ～ 6 年 8 月 30 日								
点 検 者	氏名		点 検 者 所属会社	社名 TEL								
				サン・インターナショナル(株)鈴鹿営業所								
				住所 〒510-0225 鈴鹿市若松東1-22-24								
点 検 項 目			点 検 結 果						措 置 内 容			
			消火器の種別								判 定	不 良 内 容
			A	B	C	D	E	F				
機 器 点 検												
設 置 状 況	設 置 場 所	○						○				
	設 置 間 隔	○						○				
	適 応 性	○						○				
	耐 震 措 置	/						/				
表 示 ・ 標 識		○						○				
消 火 器 の 外 形	本 体 容 器	○						○				
	安 全 栓 の 封	○						○				
	安 全 栓	○						○				
	使用済みの表示装置	○						○				
	押し金具・レバー等	○						○				
	キ ャ ッ プ	○						○				
	ホ ー ス	○						○				
	ノズル・ホーン・ノズル栓	○						○				
	指 示 圧 力 計	○						○				
	圧 力 調 整 器	/						/				
	安 全 弁	/						/				
	保 持 装 置	○						○				
	車 輪 (車載式)	/	/	/	/	/	/	/				
ガ ス 導 入 管 (車載式)	/	/	/	/	/	/	/					

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 消火器の種別欄は、該当するものについて記入すること。Aは粉末消火器、Bは泡消火器、Cは強化液消火器、Dは二酸化炭素消火器、Eはハロゲン化物消火器、Fは水消火器をいう。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は不良個数を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

消 火 器 の 内 部 等 機 能	本・ 体内容筒 器等	本 体 容 器	/						/		
		内 筒 等	/						/		
	消薬 火剤	液 面 表 示	/						/		
		性 状	/						/		
		消 火 薬 剤 量	/						/		
	加 圧 用 ガ ス 容 器	/						/			
	カ ッ タ ー ・ 押 し 金 具	/						/			
	ホ ー ス	/						/			
	開閉式ノズル・切替式ノズル	/						/			
	指 示 圧 力 計	/						/			
	使用済みの表示装置	/						/			
	圧 力 調 整 器	/						/			
	安 全 弁 ・ 減 圧 孔 (排 圧 栓 を 含 む 。)	/						/			
	機 能	粉 上 り 防 止 用 封 板	/						/		
		パ ッ キ ン	/						/		
サイホン管・ガス導入管		/						/			
ろ 過 網		/						/			
放 射 能 力		/						/			
消 火 器 の 耐 圧 性 能		/						/			
簡火 易用 消具	外 形	/	/	/	/	/	/	/			
	水 量 等	/	/	/	/	/	/	/			
備 考											
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名			
	巻 尺	0～30m		セキスイ							
	キャップスパナ	KAIHEIKP		ヤマトプロテック							
	上 皿 秤	D-7063号		ISHIDA							

器 種 名	設 置 数	点 検 数	合 格 数	要 修 理 数	廃 棄 数
蓄圧式粉末小型	76	76	76	0	0

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 消火器の種別欄は、該当するものについて記入すること。Aは粉末消火器、Bは泡消火器、Cは強化液消火器
Dは二酸化炭素消火器、Eはハロゲン化物消火器、Fは水消火器をいう。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は不良個数を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

消 火 器 一 覧 表

No. 1

(名称 : 鈴鹿市営 一ノ宮団地)

令和6年8月30日

No.	階	設 置 場 所	品 名	製造者名	種別	製造番号	製造年	型式番号 (消 第)	充填 年月	薬剤 重量	備 考
		【A棟】									
1	1	西	YA-10X	ヤマト	A	233489	2014	23-341		3.0kg	
2	2	西	YA-10NX	ヤマト	A	396191	2023	27-60-1		3.0kg	
3	3	西	YA-10NX	ヤマト	A	054546	2020	27-60-1		3.0kg	
4	4	西	YA-10NX	ヤマト	A	V039159	2019	27-59-1		3.0kg	
5	1	中西	YA-10X	ヤマト	A	236078	2014	23-341		3.0kg	
6	2	中西	YA-10NX	ヤマト	A	V010169	2018	27-59-1		3.0kg	
7	3	中西	YA-10NX	ヤマト	A	V010193	2018	27-59-1		3.0kg	
8	4	中西	YA-10NX	ヤマト	A	229478	2024	27-60-1		3.0kg	
9	1	中東	YA-10X	ヤマト	A	233485	2014	23-341		3.0kg	
10	2	中東	YA-10NX	ヤマト	A	162550	2022	27-60-1		3.0kg	
11	3	中東	YA-10NX	ヤマト	A	152719	2024	27-60-1		3.0kg	
12	4	中東	YA-10NX	ヤマト	A	054545	2020	27-60-1		3.0kg	
13	1	東	YA-10X	ヤマト	A	233483	2014	23-341		3.0kg	
14	2	東	YA-10X	ヤマト	A	233476	2014	23-341		3.0kg	
15	3	東	YA-10NX	ヤマト	A	057429	2020	27-60-1		3.0kg	
16	4	東	YA-10NX	ヤマト	A	152742	2024	27-60-1		3.0kg	
		【B棟】									
17	1	西	YA-10X	ヤマト	A	233484	2014	23-341		3.0kg	
18	2	西	YA-10NX	ヤマト	A	162551	2022	27-60-1		3.0kg	
19	3	西	YA-10NX	ヤマト	A	188221	2024	27-60-1		3.0kg	
20	4	西	YA-10NX	ヤマト	A	162502	2022	27-60-1		3.0kg	
21	1	東	YA-10NX	ヤマト	A	687984	2022	27-60-1		3.0kg	
22	2	東	YA-10XIII	ヤマト	A	V261380	2015	26-4-1		3.0kg	
23	3	東	YA-10NX	ヤマト	A	152753	2024	27-60-1		3.0kg	
24	4	東	YA-10NX	ヤマト	A	231051	2024	27-60-1		3.0kg	
		【C棟】									
25	1	西	YA-10NX	ヤマト	A	188163	2024	27-60-1		3.0kg	
26	2	西	YA-10NX	ヤマト	A	152779	2024	27-60-1		3.0kg	
27	3	西	YA-10NX	ヤマト	A	152738	2024	27-60-1		3.0kg	
28	4	西	YA-10NX	ヤマト	A	152767	2024	27-60-1		3.0kg	

種類別の記入 A (粉末消火器) B (泡消火器) C (強化液消火器) D (二酸化炭素消火器)
 E (ハロゲン化物消火器) F (水消火器)

消 火 器 一 覧 表

No. 2

(名称 : 鈴鹿市営 一ノ宮団地)

令和6年8月30日

No.	階	設 置 場 所	品 名	製造者名	種別	製造番号	製造年	型式番号 (消 第)	充填 年月	薬剤 重量	備 考
29	1	東	YA-10XIII	ヤマト	A	V260729	2015	26-4-1		3.0kg	
30	2	東	YA-10XIII	ヤマト	A	V260727	2015	26-4-1		3.0kg	
31	3	東	YA-10NX	ヤマト	A	V010187	2018	27-59-1		3.0kg	
32	4	東	YA-10NX	ヤマト	A	188312	2024	27-60-1		3.0kg	
		【D棟】	6								
33	1	西	YA-10XIII	ヤマト	A	126317	2016	27-53		3.0kg	
34	2	西	YA-10NX	ヤマト	A	V103439	2017	27-59-1		3.0kg	
35	3	西	YA-10NX	ヤマト	A	152717	2024	27-60-1		3.0kg	
36	4	西	YA-10NX	ヤマト	A	229479	2024	27-60-1		3.0kg	
37	1	中西	YA-10NX	ヤマト	A	V039191	2019	27-59-1		3.0kg	
38	2	中西	YA-10NX	ヤマト	A	152790	2024	27-60-1		3.0kg	
39	3	中西	YA-10NX	ヤマト	A	060301	2020	27-60-1		3.0kg	
40	4	中西	YA-10NX	ヤマト	A	005322	2021	27-60-1		3.0kg	
41	1	中東	YA-10NX	ヤマト	A	V039160	2019	27-59-1		3.0kg	
42	2	中東	YA-10NX	ヤマト	A	V010170	2018	27-59-1		3.0kg	
43	3	中東	YA-10NX	ヤマト	A	188226	2024	27-60-1		3.0kg	
44	4	中東	YA-10NX	ヤマト	A	229527	2024	27-60-1		3.0kg	
45	1	東	YA-10NX	ヤマト	A	188218	2024	27-60-1		3.0kg	
46	2	東	YA-10NX	ヤマト	A	152729	2024	27-60-1		3.0kg	
47	3	東	YA-10XIII	ヤマト	A	126330	2016	27-53		3.0kg	
48	4	東	YA-10NX	ヤマト	A	199738	2022	27-60-1		3.0kg	
		【E棟】	8 12								
49	1	西	YA-10NX	ヤマト	A	229492	2024	27-60-1		3.0kg	
50	2	西	YA-10NX	ヤマト	A	188165	2024	27-60-1		3.0kg	
51	3	西	YA-10NX	ヤマト	A	188207	2024	27-60-1		3.0kg	
52	4	西	YA-10NX	ヤマト	A	152858	2024	27-60-1		3.0kg	
53	1	中	YA-10XIII	ヤマト	A	V260721	2015	26-4-1		3.0kg	
54	2	中	YA-10XIII	ヤマト	A	V259210	2015	26-4-1		3.0kg	
55	3	中	YA-10NX	ヤマト	A	396186	2023	27-60-1		3.0kg	
56	4	中	YA-10NX	ヤマト	A	152712	2024	27-60-1		3.0kg	

種類別の記入 A (粉末消火器) B (泡消火器) C (強化液消火器) D (二酸化炭素消火器)
E (ハロゲン化物消火器) F (水消火器)

非常警報器具及び設備点検票							
名 称	鈴鹿市営 一ノ宮団地				防 火 者		
所 在	鈴鹿市一ノ宮町1177番地の3				立 会 者		
点検種別	(機 器) ・ (総 合)		点検年月日	年 月 日 ~ 6 年 8 月 30 日			
点 検 者	氏名		点 検 者 所属会社	社名 TEL			
				サン・インターナショナル(株)鈴鹿営業所			
点 検 名	操作部・ 複合装置	製造者名	非常警報一覧参照		増幅器	製造者名	
		型 式 等	非常警報一覧参照			型 式 等	
点 検 項 目			点 検 結 果			措 置 内 容	
			種別・容量等の内容	判 定	不 良 内 容		
機 器 点 検							
非常電源 (内蔵型)	外 形	円筒型ニッカド蓄電池		○			
	表 示	非常警報一覧参照		○			
	端 子 電 圧	非常警報一覧参照		○			
	切 替 装 置	自動切替		○			
	充 電 装 置	トリクル充電		○			
	結 線 接 続	コネクター式		○			
非常ベル・ 自動式サイレン	起動装置	周囲の状況		○			
		外 形	押ボタン		○		
		表 示			○		
		機 能			○		
	操作部・ 複合装置	外 形			○		
		表 示			○		
		電 圧 計	V		/		
		ス イ ッ チ 類	電池テスト鈕		○		
		ヒ ュ ー ズ 類	A		○		
		継 電 器			○		
		表 示 灯	発光ダイオード		○		
		結 線 接 続			○		
		接 地			○		
		予 備 品 等	ヒューズ		○		
	ベル・サイレン	外 形			○		
取 付 状 態				○			
音 圧 等				○			
鳴 動 方 式		一斉(区分)相互再鳴動		○			
表 示 灯				○			

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

放 送 器 等 備	起 動 装 置	周 囲 の 状 況		/		
		外 形		/		
		押 し ボ タ ン 等		/		
		発 信 機 ・ 非 常 電 話		/		
		自動火災報知設備との連動		/		
	増 幅 器 等	周 囲 の 状 況		/		
		外 形		/		
		表 示		/		
		電 圧 計	V	/		
		ス イ ッ チ 類		/		
		保 護 板		/		
		ヒ ュ ー ズ 類	A	/		
		継 電 器		/		
		計 器 類		/		
		表 示 灯		/		
		結 線 接 続		/		
		接 地		/		
		回 路 選 択		/		
		2 以 上 の 操 作 部 等		/		
		遠 隔 操 作 器 の 連 動		/		
		非 常 用 放 送 切 替		/		
		※地震動予報等に係る放送切替		/		
		回 路 短 絡		/		
		音 声 警 報 音		/		
		火 災 音 信 号		/		
		マ イ ク ロ ホ ン		/		
		予 備 品 等		/		
		ス ピー カー	外 形		/	
	取 付 状 態			/		
	音 圧 等			/		
鳴 動 方 式	一斉 区分 相互 再鳴動		/			
音 量 調 整 器			/			
表 示 灯			/			
			/			
警 鐘 ・ 等	周 囲 の 状 況		/			
	外 形		/			
	機 能		/			

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
- 6 票中※印のあるものは、消防法施行規則（昭和36年自治省令第6号）第二十五条の二第二項第三号りに規定する地震動予報等に係る放送を行う場合に限る。

備考、

- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

非常警報一覧表

No. 1

(名称 : 鈴鹿市営 一ノ宮団地)

令和6年8月30日

No.	設置場所	製造者名	型 式	予備電池	端子電圧	点検 結果	備 考
	【A棟】						
	西 1階	パナソニック電工㈱	BG7033H	6 V 0.29 Ah	6.5 V	○	
	西 2階	パナソニック電工㈱	BG7033H	6 V 0.29 Ah	6.5 V	○	
	西 3階	パナソニック電工㈱	BG7033H	6 V 0.29 Ah	6.3 V	○	
	中西 1階	パナソニック電工㈱	BG7033H	6 V 0.29 Ah	6.8 V	○	
	中西 2階	パナソニック電工㈱	BG7033H	6 V 0.29 Ah	6.5 V	○	
	中西 3階	パナソニック電工㈱	BG7033H	6 V 0.29 Ah	6.5 V	○	
	中東 1階	パナソニック㈱	BG7035HK	6 V 0.29 Ah	6.8 V	○	
	中東 2階	パナソニック㈱	BG7035HK	6 V 0.29 Ah	6.8 V	○	
	中東 3階	パナソニック電工㈱	BG7033H	6 V 0.29 Ah	6.5 V	○	
	東 1階	パナソニック電工㈱	BG7033H	6 V 0.29 Ah	5.9 V	○	
	東 2階	パナソニック電工㈱	BG7033H	6 V 0.29 Ah	6.5 V	○	
	東 3階	パナソニック電工㈱	BG7033H	6 V 0.29 Ah	6.3 V	○	
	【B棟】						
	西 1階	ニッタン㈱	EAR-SP	6 V 0.5 Ah	6.3 V	○	
	西 2階	ホーチキ㈱	BHC-4111W	6 V 0.25 Ah	6.1 V	○	
	西 3階	ホーチキ㈱	BHC-4111W	6 V 0.25 Ah	6.3 V	○	
	東 1階	能美防災㈱	EYAJ001 -RW-LMB	6 V 0.25 Ah	6.8 V	○	
	東 2階	能美防災㈱	EYAJ001 -RW-LMB	6 V 0.25 Ah	6.8 V	○	
	東 3階	能美防災㈱	EYAJ001 -RW-LMB	6 V 0.25 Ah	6.8 V	○	
	【C棟】						
	西 1階	能美防災㈱	EYAJ001 -RW-LMB	6 V 0.25 Ah	6.8 V	○	
	西 2階	ホーチキ㈱	BHC-4111W	6 V 0.25 Ah	5.9 V	○	
	西 3階	ホーチキ㈱	BHC-4111W	6 V 0.25 Ah	6.2 V	○	
	東 1階	能美防災㈱	EYAJ001 -RW-LMB	6 V 0.25 Ah	6.8 V	○	
	東 2階	ノウミ㈱	EYA015A-LMB	6 V 0.25 Ah	6.3 V	○	
	東 3階	能美防災㈱	EYAJ001 -RW-LMB	6 V 0.25 Ah	6.8 V	○	

令和6年8月30日

4

令和6年8月30日

令和6年8月30日

配 線 点 検 票 （ 設備名 非常警報器具及び設備 ）								
名 称	鈴鹿市営 一ノ宮団地					防 火 者		
所 在	鈴鹿市一ノ宮町1177番地の3					立 会 者		
点検種別	総 合		点検年月日	年 月 日 ～ 6 年 8 月 30 日				
点 検 者	氏名		点 検 者 所属会社	社名 TEL				
				サン・インターナショナル(株)鈴鹿営業所				
				住所 〒510-0225 鈴鹿市若松東1-22-24				
点 検 項 目			点 検 結 果				措 置 内 容	
			種別・容量等の内容	判 定	不 良 内 容			
総 合 点 検								
専 用 回 路			備考参照	○				
開 閉 器 ・ 遮 断 器			NFB-20A	○				
ヒ ュ ー ズ 類				/				
絶 縁 抵 抗			常用 50 MΩ 非常 MΩ	○				
耐 熱 保 護				○				
備 考	A棟～F棟 各棟階段PS内分電盤							
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名
	絶縁抵抗計	PDM5219S		三和電機計器				
	回 路 計	EAT-01NB		カスタム				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

避難器具点検票							
名 称	鈴鹿市営 一ノ宮団地				防 火 管 理 者		
所 在	鈴鹿市一ノ宮町1177番地の3				立 会 者		
点検種別	(機 器) ・ (総 合)		点検年月日	年 月 日 ~ 6 年 8 月 30 日			
点 検 者	氏名		点 検 者 所属会社	社名 TEL			
				サン・インターナショナル(株)鈴鹿営業所			
				住所 〒510-0225 鈴鹿市若松東1-22-24			
設 置 階	2階～5階 (避難ハッチ)						
設 置 場 所	避難器具一覧参照						
点 検 項 目			点 検 結 果			措 置 内 容	
			種別・容量等の内容	判 定	不 良 内 容		
機 器 点 検							
周囲の状況	設 置 場 所	屋内ベランダ		○			
	操 作 面 積 等	0.5㎡以上		○			
	開 口 部	600×600		○			
	降 下 空 間			○			
	避 難 空 地			○			
標 識			○				
器 具 本 体	避難はしご	縦 棒			○		
		横 さ ん			○		
		突 子			○		
		結 合 部 等			○		
		可 動 部	外 形			○	
			機 能			○	
		つ り 下 げ 金 具			×	※備考欄参照	
	緩 降 機	調 速 機	外 形			/	
			機 能			/	
		調 速 機 の 連 結 部				/	
		ロ ー プ				/	
		着 用 具				/	
		ロープと着用具の緊結部				/	
	すべり台	底 板 及 び 側 板				/	
		すべり面の勾配				/	
手 す り				/			
すべり棒	す べ り 棒				/		
	避難ロープ	ロ ー プ 本 体				/	
		結 合 部				/	
つ り 下 げ 金 具				/			

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

器 具 本 体	避難橋	床板・手すり等			/			
		接合部			/			
		可動部	外形		/			
			機能		/			
	避難用タラップ	踏み板・手すり等			/			
		接合部			/			
		可動部	外形		/			
			機能		/			
	救助袋	本体布及び展張部材			/			
		縫い合せ部			/			
保護装置(斜降式の救助袋に限る)			/					
結合部			/					
可動部		外形		/				
		機能		/				
取付具・支持部	取付具			○				
	可動部			○				
	支持部			○				
	固定環			/				
	ハッチ	上蓋		○				
		下蓋		○				
		使用方法の表示		○				
格納状況	格納箱			○				
	格納状況			○				
総 合 点 検								
器具の取付け等					○			
降下					○			
格納					○			
備考	※ 巻上げ金具破損 【F棟】3階 5号室 修理要します（今回不在の為、未確認）							
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名
	トルクレンチ	F92N		東日製作所				
	砂 袋	60kg		富士産業				
	巻 尺	50m		ヤマヨ計器				

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

避難器具一覧表

(名称 : 鈴鹿市営 一ノ宮団地)

令和6年8月30日

	設置場所	製造者名	型 式	製造年月	製造番号	自重 (kg)	長さ (m)	備 考
	【A棟】							
	西 2階 3A号室	ナカ工業㈱	は第52-1号	S54.6	707	12.0	1.7	
	東 2階 28号室	ナカ工業㈱	は第9-3号	H10.7	001027	10.0	1.7	
	西 3階 5号室	ナカ工業㈱	は第52-1号	S54.6	1500	12.0	1.7	
	東 3階 30号室	ナカ工業㈱	は第9-3号	H10.7	001035	10.0	1.7	
	西 4階 7号室	ナカ工業㈱	は第52-1号	S54.6	1507	12.0	1.7	
	東 4階 32号室	ナカ工業㈱	は第52-1号	S54.2	763	12.0	1.7	
	【B棟】							
	西 2階 3A号室	ナカ工業㈱	は第52-1号	S54.6	1484	12.0	1.7	
	東 2階 12号室	ナカ工業㈱	は第52-1号	S54.6	1746	12.0	1.7	
	西 3階 5号室	ナカ工業㈱	は第52-1号	S54.6	1684	12.0	1.7	
	東 3階 14号室	ナカ工業㈱	は第52-1号	S54.2	692	12.0	1.7	
	西 4階 7号室	ナカ工業㈱	は第52-1号	S54.6	691	12.0	1.7	
	東 4階 16号室	ナカ工業㈱	は第52-1号	S54.2	751	12.0	1.7	
	【C棟】							
	西 2階 3A号室	ナカ工業㈱	は第52-1号	S55.11	2555	12.0	1.7	
	東 2階 12号室	ナカ工業㈱	は第52-1号	S55.4	1288	12.0	1.7	
	西 3階 5号室	ナカ工業㈱	は第52-1号	S55.10	1973	12.0	1.7	
	東 3階 14号室	ヤマブ ロテック㈱	は第20-3号	2010.10	V06289	9.3	2.0	
	西 4階 7号室	松本工業㈱	は第18-11号	H31.1	000030	11.1	2.0	
	東 4階 16号室	松本工業㈱	は第18-11号	2021.12	000752	11.1	2.0	
	【D棟】							
	西 2階 3A号室	ナカ工業㈱	は第52-1号	S55.10	1979	12.0	1.7	
	東 2階 28号室	ヤマブ ロテック㈱	は第18-13号	2008.3	7-005791	9.2	1.7	
	西 3階 5号室	ナカ工業㈱	は第52-1号	S55.11	2538	12.0	1.7	
	東 3階 30号室	ナカ工業㈱	は第3-12号	H17.2	0025631	12.7	2.0	
	西 4階 7号室	ナカ工業㈱	は第3-12号	H17.2	0025635	12.7	2.0	
	東 4階 32号室	松本工業㈱	は第18-11号	H29.11	000954	11.1	2.0	
	【E棟】							
	西 2階 3A号室	松本工業㈱	は第18-11号	H31.1	000037	11.1	2.0	
	東 2階 20号室	松本工業㈱	は第18-11号	2022.7	000691	11.1	2.0	
	西 3階 5号室	松本工業㈱	は第18-11号	H31.1	000068	11.1	2.0	
	東 3階 22号室	松本工業㈱	は第18-11号	H29.11	000991	11.1	2.0	
	西 4階 7号室	ナカ工業㈱	は第3-12号	H17.2	025634	12.7	2.0	
	東 4階 24号室	ナカ工業㈱	は第52-1号	S56.2	1403	12.0	1.7	
	【F棟】							
	西 2階 3A号室	ナカ工業㈱	は第52-1号	S56.2	740	12.0	1.7	
	東 2階 28号室	ナカ工業㈱	は第52-1号	S56.3	942	12.0	1.7	
	西 3階 5号室	ナカ工業㈱	は第52-1号	S56.2	787	12.0	1.7	巻上金具破損
	東 3階 30号室	ナカ工業㈱	は第3-12号	H15.7	008120	12.7	2.0	
	西 4階 7号室	ナカ工業㈱	は第3-12号	H15.7	008107	12.7	2.0	
	東 4階 32号室	ヤマブ ロテック㈱	は第20-3号	2009.11	7-001560	9.3	2.0	



消防用設備等（特殊消防用設備等）点検結果報告書

R6年9月30日

鈴鹿市消防長

殿

届出者

住 所 鈴鹿市神戸一丁目18番18号

氏 名 鈴鹿市長 末松 則子

電話番号 059-382-7616

下記のとおり消防用設備等（特殊消防用設備）の点検を実施したので、消防法第17条の3の3の規定に基づき報告します。

記

防火対象物	所在地	鈴鹿市中旭が丘三丁目3番9号		
	名称	鈴鹿市営 ハイッ旭が丘		
	用途	(5) 項 ロ (共同住宅)		
	規模	地上 棟別一覽参照 階	地下 階	延べ面積 棟別一覽参照 m ²
消防用設備等 (特殊消防用設備等) の種類等		・消火器具 ・非常警報器具及び設備 ・避難器具 ・誘導灯及び誘導標識		
※ 受付欄		※ 経過欄		※ 備考
				点検票に記載の不備事項は、速やかに改善してください。

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 消防設備又は消防設備点検資格者が点検を実施した場合は、点検を実施した全ての者の情報を別記様式第3に記入し、添付すること。
 - 消防設備等又は特殊消防用設備等ごとの点検票を添付すること。
 - ※印欄は、記入しないこと。

棟 別 一 覧 表

(名称 : 鈴鹿市営 ハイッ旭が丘)

別 棟 名 称	規 模		延べ面積 (㎡)
	地上 (階)	地下 (階)	
ひまわり棟	4		1,078.72
ゆり棟	5		1,239.26
さつき棟	5		1,934.02
あさがお棟	5		1,752.95
さくら棟	5		1,592.24
すずらん棟	5		1,855.90
ちゅうりっぷ棟	5		1,338.34
すみれ棟	5		1,338.34
つばき棟	4		892.23
あざみ棟	5		1,799.18
れんげ棟	5		1,934.02
あじさい棟	4		
集会所	1		
合 計			16,755.20

消防用設備等(特殊消防用設備等)点検結果総括表

(その1)

名 称	鈴鹿市営 ハイッ旭が丘		防 火 者		
所 在 地	鈴鹿市中旭が丘三丁目3番9号		点検実施 責 任 者	サン・インターナショナル(株)鈴鹿営業所 鈴鹿市若松東1-22-24	
点検種別	☒ 機器点検 ☒ 総合点検 (設備等設置維持計画による点検)	点検年月日	年 月 日 ~ 6 年 8 月 30 日		
設 備 名	点 検 結 果		措 置 内 容	立 会 者	
	判 定	不 良 内 容			
消火器具	☒ 良 · 不良	異常なし	耐圧期限が今年中です 2014年製×3本		
非常警報器具 及び設備	良 · ☒ 不良	・ バッテリー不良×2 【さつき棟】東4階 【つばき棟】北4階	取替要します		
避難器具	☒ 良 · 不良	異常なし			
誘導灯及び誘導標識	☒ 良 · 不良	異常なし			
	良 · 不良				
	良 · 不良				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 判定欄は、正常の場合は「良」に、不良の場合は「不良」に○印を付し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 3 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第3

消防用設備等(特殊消防用設備等)点検者一覧表

点 検 者						設 備 名
住 所	鈴鹿市若松東1-22-24		氏 名			消火器具 非常警報器具及び設備 避難器具 誘導灯及び誘導標識
社 名	サン・インターナショナル ㈱鈴鹿営業所		電話番号			
資 格		消 防 設 備 士				
種 類 等		交 付 年 月 日	交付番号	交付知事	講習受講年月	
甲 種	特 類					
甲・乙種	1 類					
甲・乙種	2 類					
甲・乙種	3 類					
甲・乙種	4 類					
甲・乙種	5 類					
乙 種	6 類	平成21年10月28日		三重	R3年9月	
乙 種	7 類					
備 考						
資 格		消 防 設 備 点 検 資 格 者				
種 類 等		交 付 年 月 日	交付番号	有 効 期 限		
特	種					
第 1	種	平成28年5月10日		R4年3月31日		
第 2	種	平成28年5月13日		R4年3月31日		

点 検 者						設 備 名
住 所			氏 名			
社 名			電話番号			
資 格		消 防 設 備 士				
種 類 等		交 付 年 月 日	交付番号	交付知事	講習受講年月	
甲 種	特 類					
甲・乙種	1 類					
甲・乙種	2 類					
甲・乙種	3 類					
甲・乙種	4 類					
甲・乙種	5 類					
乙 種	6 類					
乙 種	7 類					
備 考						
資 格		消 防 設 備 点 検 資 格 者				
種 類 等		交 付 年 月 日	交付番号	有 効 期 限		
特	種					
第 1	種					
第 2	種					

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 住所、社名及び電話番号の欄は、点検者が会社（会社以外の法人に所属する場合は当該法人）に所属する場合には、当該所属する会社の住所、社名及び電話番号を記入すること。

3 資格の欄は、消防設備士又は消防設備点検資格者の種類等、交付年月日、交付番号、交付機関、最新の講習受講年月、有効期限を記載すること。

4 誘導灯及び誘導標識の点検を実施した者は、備考欄に電気工事士法(昭和35年法律第139号)第3条に規定する電気工事士免状又は電気事業法(昭和39年法律第170号)第44条第1項に規定する第一種電気主任技術者免状、第二種電気主任技術者免状若しくは第三種電気主任技術者免状のいずれかの免状の種類、交付番号及び交付年月日を記載すること。（第二種消防設備点検資格者の免状の交付を受けている者を除く。）

消 火 器 具 点 検 票 (設置階 1～5 階)													
名 称	鈴鹿市営 ハイッ旭が丘						防 火 者						
所 在	鈴鹿市中旭が丘三丁目 3 番 9 号						立 会 者						
点検種別	機 器 点 検		点検年月日		年 月 日 ～ 6 年 8 月 30 日								
点 検 者	氏名		点 検 者 所属会社		社名 TEL								
					サン・インターナショナル(株)鈴鹿営業所								
						住所 〒510-0225 鈴鹿市若松東1-22-24							
点 検 項 目			点 検 結 果						措 置 内 容				
			消火器の種別									判 定	不 良 内 容
			A	B	C	D	E	F					
機 器 点 検													
設置状況	設 置 場 所	○						○					
	設 置 間 隔	○						○					
	適 応 性	○						○					
	耐 震 措 置	/						/					
表 示 ・ 標 識		○						○					
消 火 器 の 外 形	本 体 容 器	○						○					
	安 全 栓 の 封	○						○					
	安 全 栓	○						○					
	使用済みの表示装置	○						○					
	押し金具・レバー等	○						○					
	キ ャ ッ プ	○						○					
	ホ ー ス	○						○					
	ノズル・ホーン・ノズル栓	○						○					
	指 示 圧 力 計	○						○					
	圧 力 調 整 器	/						/					
	安 全 弁	/						/					
	保 持 装 置	○						○					
	車 輪 (車載式)	/	/	/	/	/	/	/					
ガ ス 導 入 管 (車載式)	/	/	/	/	/	/	/						

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。
- 2 消火器の種別欄は、該当するものについて記入すること。A は粉末消火器、B は泡消火器、C は強化液消火器、D は二酸化炭素消火器、E はハロゲン化物消火器、F は水消火器をいう。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は不良個数を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

消 火 器 の 内 部 等 機 能	本・ 体内 容筒 器等	本 体 容 器	/					/		
		内 筒 等	/					/		
	消薬 火剤	液 面 表 示	/					/		
		性 状	/					/		
		消 火 薬 剤 量	/					/		
		加 圧 用 ガ ス 容 器	/					/		
		カッター・押し金具	/					/		
		ホ ー ス	/					/		
		開閉式ノズル・切替式ノズル	/					/		
		指 示 圧 力 計	/					/		
		使用済みの表示装置	/					/		
		圧 力 調 整 器	/					/		
		安 全 弁 ・ 減 圧 孔 (排圧栓を含む。)	/					/		
		粉 上 り 防 止 用 封 板	/					/		
		パ ッ キ ン	/					/		
		サイホン管・ガス導入管	/					/		
		ろ 過 網	/					/		
		放 射 能 力	/					/		
消 火 器 の 耐 圧 性 能		/					/			
簡 易 消 火 器	外 形	/	/	/	/	/	/			
	水 量 等	/	/	/	/	/	/			
備 考										
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名		
	巻 尺	0～30m		セキスイ						
	キャップスパナ	KAIHEIKP		ヤマトプロテック						
	上 皿 秤	D-7063号		ISHIDA						

器 種 名	設 置 数	点 検 数	合 格 数	要 修 理 数	廃 棄 数
蓄圧式粉末小型	143	143	143	0	0

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 消火器の種別欄は、該当するものについて記入すること。Aは粉末消火器、Bは泡消火器、Cは強化液消火器、Dは二酸化炭素消火器、Eはハロゲン化物消火器、Fは水消火器をいう。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は不良個数を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

消 火 器 一 覧 表

No. 1

(名称 : 鈴鹿市営 ハイッ旭が丘)

令和6年8月30日

No.	階	設 置 場 所	品 名	製造者名	種別	製造番号	製造年	型式番号 (消 第)	充填 年月	薬剤 重量	備 考
		【ひまわり棟】									
1	1	西	YA-10NX	ヤマト	A	188288	2024	27-60-1		3.0kg	
2	2	西	YA-10XIII	ヤマト	A	V293196	2015	26-4-1		3.0kg	
3	3	西	YA-10NX	ヤマト	A	188241	2024	27-60-1		3.0kg	
4	4	西	YA-10NX	ヤマト	A	188182	2024	27-60-1		3.0kg	
5	1	東	YA-10NX	ヤマト	A	396182	2023	27-60-1		3.0kg	
6	2	東	YA-10NX	ヤマト	A	188174	2024	27-60-1		3.0kg	
7	3	東	YA-10XIII	ヤマト	A	V291969	2015	26-4-1		3.0kg	
8	4	東	YA-10NX	ヤマト	A	188166	2024	27-60-1		3.0kg	
		【ゆり棟】									
9	1	西	YA-10NX	ヤマト	A	V010180	2018	27-59-1		3.0kg	
10	2	西	YA-10NX	ヤマト	A	188158	2024	27-60-1		3.0kg	
11	3	西	YA-10NX	ヤマト	A	188210	2024	27-60-1		3.0kg	
12	4	西	YA-10NX	ヤマト	A	188176	2024	27-60-1		3.0kg	
13	1	東	YA-10NX	ヤマト	A	V010168	2018	27-59-1		3.0kg	
14	2	東	YA-10NX	ヤマト	A	188217	2024	27-60-1		3.0kg	
15	3	東	YA-10NX	ヤマト	A	188189	2024	27-60-1		3.0kg	
16	4	東	YA-10NX	ヤマト	A	188172	2024	27-60-1		3.0kg	
17	5	東	YA-10NX	ヤマト	A	188305	2024	27-60-1		3.0kg	
		【さつき棟】									
18	1	西	YA-10NX	ヤマト	A	264873	2024	27-60-1		3.0kg	
19	2	西	YA-10NX	ヤマト	A	060283	2020	27-60-1		3.0kg	
20	3	西	YA-10NX	ヤマト	A	V039196	2019	27-59-1		3.0kg	
21	4	西	YA-10NX	ヤマト	A	V010181	2018	27-59-1		3.0kg	
22	1	中	YA-10NX	ヤマト	A	188313	2024	27-60-1		3.0kg	
23	2	中	YA-10NX	ヤマト	A	188204	2024	27-60-1		3.0kg	
24	3	中	YA-10NX	ヤマト	A	188301	2024	27-60-1		3.0kg	
25	4	中	YA-10NX	ヤマト	A	264874	2024	27-60-1		3.0kg	
26	5	中	YA-10NX	ヤマト	A	060307	2020	27-60-1		3.0kg	

種類別の記入 A (粉末消火器) B (泡消火器) C (強化液消火器) D (二酸化炭素消火器)
 E (ハロゲン化物消火器) F (水消火器)

消 火 器 一 覧 表

No. 2

(名称 : 鈴鹿市営 ハイツ旭が丘)

令和6年8月30日

No.	階	設 置 場 所	品 名	製造者名	種別	製造番号	製造年	型式番号 (消 第)	充填 年月	薬剤 重量	備 考
27	1	東	YA-10NX	ヤマト	A	188216	2024	27-60-1		3.0kg	
28	2	東	YA-10NX	ヤマト	A	V039166	2019	27-59-1		3.0kg	
29	3	東	YA-10NX	ヤマト	A	V010189	2018	27-59-1		3.0kg	
30	4	東	YA-10NX	ヤマト	A	060319	2020	27-60-1		3.0kg	
31	5	東	YA-10NX	ヤマト	A	060288	2020	27-60-1		3.0kg	
		【あさがお棟】									
32	1	西	YA-10NX	ヤマト	A	152143	2024	27-60-1		3.0kg	
33	2	西	YA-10NX	ヤマト	A	V010165	2018	27-59-1		3.0kg	
34	3	西	YA-10NX	ヤマト	A	396247	2023	27-60-1		3.0kg	
35	4	西	YA-10NX	ヤマト	A	188184	2024	27-60-1		3.0kg	
36	1	中	YA-10NX	ヤマト	A	188155	2024	27-60-1		3.0kg	
37	2	中	YA-10NX	ヤマト	A	188227	2024	27-60-1		3.0kg	
38	3	中	YA-10NX	ヤマト	A	188212	2024	27-60-1		3.0kg	
39	4	中	YA-10NX	ヤマト	A	188214	2024	27-60-1		3.0kg	
40	5	中	YA-10NX	ヤマト	A	264854	2024	27-60-1		3.0kg	
41	1	東	YA-10NX	ヤマト	A	V010172	2018	27-59-1		3.0kg	
42	2	東	YA-10NX	ヤマト	A	188148	2024	27-60-1		3.0kg	
43	3	東	YA-10NX	ヤマト	A	188179	2024	27-60-1		3.0kg	
44	4	東	YA-10NX	ヤマト	A	188191	2024	27-60-1		3.0kg	
		【さくら棟】									
45	1	西	YA-10XIII	ヤマト	A	126288	2016	27-53		3.0kg	
46	2	西	YA-10NX	ヤマト	A	V013662	2018	27-59-1		3.0kg	
47	3	西	YA-10NX	ヤマト	A	V039171	2019	27-59-1		3.0kg	
48	4	西	YA-10NX	ヤマト	A	V039170	2019	27-59-1		3.0kg	
49	1	中	YA-10XIII	ヤマト	A	V291962	2015	26-4-1		3.0kg	
50	2	中	YA-10NX	ヤマト	A	162479	2022	27-60-1		3.0kg	
51	3	中	YA-10XIII	ヤマト	A	V291971	2015	26-4-1		3.0kg	
52	4	中	YA-10XIII	ヤマト	A	V291968	2015	26-4-1		3.0kg	
53	5	中	YA-10XIII	ヤマト	A	V293216	2015	26-4-1		3.0kg	
54	1	東	YA-10NX	ヤマト	A	188173	2024	27-60-1		3.0kg	
55	2	東	YA-10XIII	ヤマト	A	V293165	2015	26-4-1		3.0kg	
56	3	東	YA-10NX	ヤマト	A	188193	2024	27-60-1		3.0kg	

種類別の記入 A (粉末消火器) B (泡消火器) C (強化液消火器) D (二酸化炭素消火器)
 E (ハロゲン化物消火器) F (水消火器)

消 火 器 一 覧 表

No. 3

(名称 : 鈴鹿市営 ハイッ旭が丘)

令和6年8月30日

No.	階	設 置 場 所	品 名	製造者名	種別	製造番号	製造年	型式番号 (消 第)	充填 年月	薬剤 重量	備 考
		【すずらん棟】									
57	1	西	YA-10NX	ヤマト	A	188185	2024	27-60-1		3.0kg	
58	2	西	YA-10NX	ヤマト	A	188159	2024	27-60-1		3.0kg	
59	3	西	YA-10NX	ヤマト	A	188224	2024	27-60-1		3.0kg	
60	4	西	YA-10NX	ヤマト	A	188167	2024	27-60-1		3.0kg	
61	1	中	YA-10NX	ヤマト	A	188170	2024	27-60-1		3.0kg	
62	2	中	YA-10NX	ヤマト	A	188228	2024	27-60-1		3.0kg	
63	3	中	YA-10NX	ヤマト	A	V010175	2018	27-59-1		3.0kg	
64	4	中	YA-10NX	ヤマト	A	188186	2024	27-60-1		3.0kg	
65	5	中	YA-10NX	ヤマト	A	188300	2024	27-60-1		3.0kg	
66	1	東	YA-10NX	ヤマト	A	188299	2024	27-60-1		3.0kg	
67	2	東	YA-10NX	ヤマト	A	188293	2024	27-60-1		3.0kg	
68	3	東	YA-10NX	ヤマト	A	188203	2024	27-60-1		3.0kg	
69	4	東	YA-10NX	ヤマト	A	188196	2024	27-60-1		3.0kg	
70	5	東	YA-10NX	ヤマト	A	188195	2024	27-60-1		3.0kg	
		【ちゅうりっぶ棟】									
71	1	西	YA-10NX	ヤマト	A	264860	2024	27-60-1		3.0kg	
72	2	西	YA-10NX	ヤマト	A	264866	2024	27-60-1		3.0kg	
73	3	西	YA-10NX	ヤマト	A	188296	2024	27-60-1		3.0kg	
74	4	西	YA-10NX	ヤマト	A	229553	2024	27-60-1		3.0kg	
75	1	中	YA-10NX	ヤマト	A	264865	2024	27-60-1		3.0kg	
76	2	中	YA-10NX	ヤマト	A	264870	2024	27-60-1		3.0kg	
77	3	中	YA-10NX	ヤマト	A	264858	2024	27-60-1		3.0kg	
78	4	中	YA-10NX	ヤマト	A	264848	2024	27-60-1		3.0kg	
79	5	中	YA-10NX	ヤマト	A	005428	2021	27-60-1		3.0kg	
80	1	東	YA-10NX	ヤマト	A	264877	2024	27-60-1		3.0kg	
81	2	東	YA-10NX	ヤマト	A	V010184	2018	27-59-1		3.0kg	
82	3	東	YA-10NX	ヤマト	A	264869	2024	27-60-1		3.0kg	
83	4	東	YA-10NX	ヤマト	A	264849	2024	27-60-1		3.0kg	
84	5	東	YA-10NX	ヤマト	A	264871	2024	27-60-1		3.0kg	

種類別の記入 A (粉末消火器) B (泡消火器) C (強化液消火器) D (二酸化炭素消火器)
 E (ハロゲン化物消火器) F (水消火器)

消 火 器 一 覧 表

No. 4

(名称 : 鈴鹿市営 ハイツ旭が丘)

令和6年8月30日

No.	階	設 置 場 所	品 名	製造者名	種別	製造番号	製造年	型式番号 (消 第)	充填 年月	薬剤 重量	備 考
		【すみれ棟】									
85	1	西	YA-10NX	ヤマト	A	188222	2024	27-60-1		3.0kg	
86	2	西	YA-10NX	ヤマト	A	188209	2024	27-60-1		3.0kg	
87	3	西	YA-10NX	ヤマト	A	188208	2024	27-60-1		3.0kg	
88	4	西	YA-10NX	ヤマト	A	152741	2024	27-60-1		3.0kg	
89	1	中	YA-10XIII	ヤマト	A	V261377	2015	26-4-1		3.0kg	
90	2	中	YA-10NX	ヤマト	A	V010173	2018	27-59-1		3.0kg	
91	3	中	YA-10XIII	ヤマト	A	V293167	2015	26-4-1		3.0kg	
92	4	中	YA-10NX	ヤマト	A	188198	2024	27-60-1		3.0kg	
93	5	中	YA-10NX	ヤマト	A	188149	2024	27-60-1		3.0kg	
94	1	東	YA-10NX	ヤマト	A	188151	2024	27-60-1		3.0kg	
95	2	東	YA-10NX	ヤマト	A	264862	2024	27-60-1		3.0kg	
96	3	東	YA-10NX	ヤマト	A	188223	2024	27-60-1		3.0kg	
97	4	東	YA-10NX	ヤマト	A	188205	2024	27-60-1		3.0kg	
98	5	東	YA-10NX	ヤマト	A	V010197	2018	27-59-1		3.0kg	
		【つばき棟】									
99	1	南	YA-10XIII	ヤマト	A	126307	2016	27-53		3.0kg	
100	2	南	YA-10X	ヤマト	A	069146	2014	23-341		3.0kg	
101	3	南	YA-10NX	ヤマト	A	396196	2023	27-60-1		3.0kg	
102	4	南	YA-10NX	ヤマト	A	424366	2023	27-60-1		3.0kg	
103	1	北	YA-10XIII	ヤマト	A	126331	2016	27-53		3.0kg	
104	2	北	YA-10X	ヤマト	A	V228260	2014	23-341		3.0kg	
105	3	北	YA-10NX	ヤマト	A	188197	2024	27-60-1		3.0kg	
106	4	北	YA-10NX	ヤマト	A	188287	2024	27-60-1		3.0kg	
		【あざみ棟】									
107	1	西	YA-10NX	ヤマト	A	188206	2024	27-60-1		3.0kg	
108	2	西	YA-10NX	ヤマト	A	188157	2024	27-60-1		3.0kg	
109	3	西	YA-10XIII	ヤマト	A	126319	2016	27-53		3.0kg	
110	4	西	YA-10NX	ヤマト	A	188199	2024	27-60-1		3.0kg	
111	5	西	YA-10NX	ヤマト	A	188201	2024	27-60-1		3.0kg	

種類別の記入 A (粉末消火器) B (泡消火器) C (強化液消火器) D (二酸化炭素消火器)
 E (ハロゲン化物消火器) F (水消火器)

消 火 器 一 覧 表

No. 5

(名称 : 鈴鹿市営 ハイッ旭が丘)

令和6年8月30日

No.	階	設 置 場 所	品 名	製造者名	種別	製造番号	製造年	型式番号 (消 第)	充填 年月	薬剤 重量	備 考
		【あざみ棟】									
112	1	中	YA-10XIII	ヤマト	A	V072241	2014	26-4-1		3.0kg	
113	2	中	YA-10NX	ヤマト	A	060317	2020	27-60-1		3.0kg	
114	3	中	YA-10NX	ヤマト	A	188311	2024	27-60-1		3.0kg	
115	4	中	YA-10NX	ヤマト	A	188156	2024	27-60-1		3.0kg	
116	5	中	YA-10NX	ヤマト	A	188282	2024	27-60-1		3.0kg	
117	1	東	YA-10XIII	ヤマト	A	126529	2016	27-53		3.0kg	
118	2	東	YA-10XIII	ヤマト	A	V291975	2015	26-4-1		3.0kg	
119	3	東	YA-10NX	ヤマト	A	264852	2024	27-60-1		3.0kg	
120	4	東	YA-10NX	ヤマト	A	264864	2024	27-60-1		3.0kg	
		【れんげ棟】									
121	1	西	YA-10NX	ヤマト	A	264851	2024	27-60-1		3.0kg	
122	2	西	YA-10NX	ヤマト	A	V010171	2018	27-59-1		3.0kg	
123	3	西	YA-10NX	ヤマト	A	060282	2020	27-60-1		3.0kg	
124	4	西	YA-10NX	ヤマト	A	V010188	2018	27-59-1		3.0kg	
125	1	中	YA-10XIII	ヤマト	A	V081316	2016	27-53		3.0kg	
126	2	中	YA-10NX	ヤマト	A	V010185	2018	27-59-1		3.0kg	
127	3	中	YA-10NX	ヤマト	A	V010207	2018	27-59-1		3.0kg	
128	4	中	YA-10NX	ヤマト	A	264857	2024	27-60-1		3.0kg	
129	5	中	YA-10NX	ヤマト	A	188153	2024	27-60-1		3.0kg	
130	1	東	YA-10XIII	ヤマト	A	V081320	2016	27-53		3.0kg	
131	2	東	YA-10XIII	ヤマト	A	V291982	2015	26-4-1		3.0kg	
132	3	東	YA-10NX	ヤマト	A	188160	2024	27-60-1		3.0kg	
133	4	東	YA-10NX	ヤマト	A	152766	2024	27-60-1		3.0kg	
		【あじさい棟】									
134	1	西	YA-10NX	ヤマト	A	188152	2024	27-60-1		3.0kg	ブラケット
135	2	西	YA-10NX	ヤマト	A	188188	2024	27-60-1		3.0kg	〃
136	3	西	YA-10NX	ヤマト	A	188294	2024	27-60-1		3.0kg	〃
137	4	西	YA-10NX	ヤマト	A	264875	2024	27-60-1		3.0kg	〃
138	1	東	YA-10NX	ヤマト	A	229529	2024	27-60-1		3.0kg	〃
139	2	東	YA-10NX	ヤマト	A	152786	2024	27-60-1		3.0kg	〃
140	3	東	YA-10NX	ヤマト	A	188168	2024	27-60-1		3.0kg	〃

種類別の記入 A (粉末消火器) B (泡消火器) C (強化液消火器) D (二酸化炭素消火器)
 E (ハロゲン化物消火器) F (水消火器)

No. 6

令和6年8月30日

種類別の記入 A (粉末消火器) B (泡消火器) C (強化液消火器) D (二酸化炭素消火器)
E (ハロゲン化物消火器) F (水消火器)

非 常 警 報 器 具 及 び 設 備 点 検 票						
名 称	鈴鹿市営 ハイッ旭が丘				防 火 者	
所 在	鈴鹿市中旭が丘三丁目3番9号				立 会 者	
点検種別	(機 器) ・ (総 合)		点検年月日	年 月 日 ~ 6 年 8 月 30 日		
点 検 者	氏名		点 検 者 所属会社	社名 TEL		
				サン・インターナショナル(株)鈴鹿営業所		
点 検 名 設 備 名	操作部・ 複合装置	製造者名	非常警報一覧参照		増幅器	製造者名
		型 式 等	非常警報一覧参照			型 式 等
点 検 項 目			点 検 結 果			措 置 内 容
			種別・容量等の内容	判 定	不 良 内 容	
機 器 点 検						
非常電源 (内蔵型)	外 形	ニッカド蓄電池		○		
	表 示	非常警報一覧参照		○		
	端 子 電 圧	非常警報一覧参照		×	※備考欄参照	
	切 替 装 置	自動切替		○		
	充 電 装 置	トリクル充電		○		
	結 線 接 続	コネクター式		○		
非常ベル・ 自動式サイレン	起動装置	周 囲 の 状 況		○		
		外 形	押ボタン	○		
		表 示		○		
		機 能		○		
	操作部・ 複合装置	外 形		○		
		表 示		○		
		電 圧 計	V	/		
		ス イ ッ チ 類		○		
		ヒ ュ ー ズ 類	1 A	○		
		継 電 器		○		
		表 示 灯		○		
		結 線 接 続		○		
	ベル・サイレン	接 地		○		
		予 備 品 等	ヒューズ	○		
外 形			○			
取 付 状 態			○			
ベル・サイレン	音 圧 等		○			
	鳴 動 方 式	一斉(区分)相互再鳴動	○			
表 示 灯	発光ダイオード		○			

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

放 送 器 等 備	起 動 装 置	周 囲 の 状 況		/		
		外 形		/		
		押 し ボ タ ン 等		/		
		発 信 機 ・ 非 常 電 話		/		
		自 動 火 災 報 知 設 備 と の 連 動		/		
	増 幅 器 等	周 囲 の 状 況		/		
		外 形		/		
		表 示		/		
		電 圧 計	V	/		
		ス イ ッ チ 類		/		
		保 護 板		/		
		ヒ ュ ー ズ 類	A	/		
		継 電 器		/		
		計 器 類		/		
		表 示 灯		/		
		結 線 接 続		/		
		接 地		/		
		回 路 選 択		/		
		2 以 上 の 操 作 部 等		/		
		遠 隔 操 作 器 の 連 動		/		
		非 常 用 放 送 切 替		/		
		※地震動予報等に係る放送切替		/		
		回 路 短 絡		/		
		音 声 警 報 音		/		
		火 災 音 信 号		/		
		マ イ ク ロ ホ ン		/		
		予 備 品 等		/		
		ス ピ ー カ ー	外 形		/	
	取 付 状 態			/		
	音 圧 等			/		
	鳴 動 方 式		一斉 区分 相互 再鳴動	/		
	音 量 調 整 器			/		
表 示 灯	表 示 灯		/			
	周 囲 の 状 況		/			
	外 形		/			
警 鐘 ・ 等	機 能		/			

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
- 6 票中※印のあるものは、消防表施行規則（昭和36年自治省令第6号）第二十五条の二第二項第三号りに規定する地震動予報等に係る放送を行う場合に限る。

考

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

非常警報一覽表

No. 1

(名称 : 鈴鹿市営 ハイッ旭が丘)

令和6年8月30日

[illegible]

非 常 警 報 一 覧 表

No. 2

(名称 : 鈴鹿市営 ハイッ旭が丘)

令和6年8月30日

No.	設置場所	製造者名	型 式	予備電池	端子電圧	点検 結果	備 考
	【さつき棟】						
	西 1階	能美防災㈱	EYA054-LMB	6 V 0.5 Ah	6.3 V	○	
	西 2階	能美防災㈱	EYA054-LMB	6 V 0.5 Ah	6.1 V	○	
	西 3階	能美防災㈱	EYA055A-LMB	6 V 0.25 Ah	6.0 V	○	
	西 4階	能美防災㈱	EYA054-LMB	6 V 0.5 Ah	6.1 V	○	
	中 1階	能美防災㈱	EYA055A-LMB	6 V 0.25 Ah	6.2 V	○	
	中 2階	能美防災㈱	EYA054-LMB	6 V 0.5 Ah	6.3 V	○	
	中 3階	能美防災㈱	EYA055A-LMB	6 V 0.25 Ah	6.2 V	○	
	中 4階	能美防災㈱	EYA054-LMB	6 V 0.5 Ah	6.4 V	○	
	中 5階	能美防災㈱	EYA054-LMB	6 V 0.5 Ah	6.1 V	○	
	東 1階	能美防災㈱	EYA054-LMB	6 V 0.5 Ah	6.2 V	○	
	東 2階	能美防災㈱	EYA054-LMB	6 V 0.5 Ah	6.2 V	○	
	東 3階	能美防災㈱	EYA054-LMB	6 V 0.5 Ah	6.2 V	○	
	東 4階	能美防災㈱	EYA054-LMB	6 V 0.5 Ah	6.2 V	×	バッテリー不良
	東 5階	ホーチキ㈱	BHC-4112W	6 V 0.25 Ah	6.1 V	○	
	【あさがお棟】						
	西 1階	能美防災㈱	EYA054-LMB	6 V 0.5 Ah	6.4 V	○	
	西 2階	能美防災㈱	EYA054-LMB	6 V 0.5 Ah	6.2 V	○	
	西 3階	能美防災㈱	EYA054-LMB	6 V 0.5 Ah	6.2 V	○	
	西 4階	能美防災㈱	EYA054-LMB	6 V 0.5 Ah	6.3 V	○	
	中 1階	ホーチキ㈱	BHC-4112W	6 V 0.25 Ah	6.3 V	○	
	中 2階	能美防災㈱	EYA054-LMB	6 V 0.5 Ah	6.0 V	○	
	中 3階	能美防災㈱	EYA054-LMB	6 V 0.5 Ah	6.3 V	○	
	中 4階	能美防災㈱	EYA055A-LMB	6 V 0.25 Ah	6.1 V	○	
	中 5階	能美防災㈱	EYA054-LMB	6 V 0.5 Ah	6.1 V	○	
	東 1階	能美防災㈱	EYA054-LMB	6 V 0.5 Ah	6.0 V	○	
	東 2階	能美防災㈱	EYA054-LMB	6 V 0.5 Ah	6.1 V	○	
	東 3階	能美防災㈱	EYA054-LMB	6 V 0.5 Ah	6.2 V	○	
	東 4階	能美防災㈱	EYA054-LMB	6 V 0.5 Ah	6.3 V	○	

非常警報一覧表

No. 3

(名称 : 鈴鹿市営 ハイツ旭が丘)

令和6年8月30日

No.	設置場所	製造者名	型 式	予備電池	端子電圧	点検 結果	備 考
	【さくら棟】						
	西 1階	能美防災㈱	EYA054-LMB	6 V 0.5 Ah	6.3 V	○	
	西 2階	ホーチキ㈱	BHC-4112W	6 V 0.25 Ah	6.2 V	○	
	西 3階	能美防災㈱	EYA054-LMB	6 V 0.5 Ah	6.4 V	○	
	西 4階	能美防災㈱	EYA054-LMB	6 V 0.5 Ah	6.4 V	○	
	中 1階	能美防災㈱	EYA015-LMB	6 V 0.25 Ah	6.0 V	○	
	中 2階	能美防災㈱	EYA054-LMB	6 V 0.5 Ah	6.3 V	○	
	中 3階	能美防災㈱	EYA055A-LMB	6 V 0.25 Ah	6.2 V	○	
	中 4階	能美防災㈱	EYA054-LMB	6 V 0.5 Ah	6.1 V	○	
	中 5階	能美防災㈱	EYA054-LMB	6 V 0.5 Ah	6.2 V	○	
	東 1階	能美防災㈱	EYA055A-LMB	6 V 0.25 Ah	6.4 V	○	
	東 2階	能美防災㈱	EYA054-LMB	6 V 0.5 Ah	6.0 V	○	
	東 3階	能美防災㈱	EYA054-LMB	6 V 0.5 Ah	6.2 V	○	
	【すずらん棟】						
	西 1階	能美防災㈱	EYA054-LMB	6 V 0.5 Ah	6.4 V	○	
	西 2階	能美防災㈱	EYA054-LMB	6 V 0.5 Ah	6.3 V	○	
	西 3階	能美防災㈱	EYA054-LMB	6 V 0.5 Ah	6.2 V	○	
	西 4階	能美防災㈱	EYA055A-LMB	6 V 0.25 Ah	6.3 V	○	
	中 1階	能美防災㈱	EYA054-LMB	6 V 0.5 Ah	6.1 V	○	
	中 2階	能美防災㈱	EYA055A-LMB	6 V 0.25 Ah	6.2 V	○	
	中 3階	能美防災㈱	EYA054-LMB	6 V 0.5 Ah	6.2 V	○	
	中 4階	能美防災㈱	EYA054-LMB	6 V 0.5 Ah	6.3 V	○	
	中 5階	能美防災㈱	EYA054-LMB	6 V 0.5 Ah	6.2 V	○	
	東 1階	能美防災㈱	EYA055A-LMB	6 V 0.25 Ah	6.2 V	○	
	東 2階	能美防災㈱	EYA054-LMB	6 V 0.5 Ah	6.1 V	○	
	東 3階	能美防災㈱	EYA054-LMB	6 V 0.5 Ah	6.2 V	○	
	東 4階	能美防災㈱	EYA054-LMB	6 V 0.5 Ah	6.3 V	○	
	東 5階	能美防災㈱	EYA054-LMB	6 V 0.5 Ah	6.4 V	○	

非常警報一覧表

No. 4

(名称 : 鈴鹿市営 ハイツ旭が丘)

令和6年8月30日

No.	設置場所	製造者名	型 式	予備電池	端子電圧	点検 結果	備 考
	【ちゅうりつぶ棟】						
	西 1階	能美防災㈱	EYAJ001-U-LMB	6 V 0.25 Ah	6.2 V	○	
	西 2階	能美防災㈱	EYA054-LMB	6 V 0.5 Ah	6.2 V	○	
	西 3階	能美防災㈱	EYA055A-LMB	6 V 0.25 Ah	6.2 V	○	
	西 4階	能美防災㈱	EYA054-LMB	6 V 0.5 Ah	6.1 V	○	
	中 1階	能美防災㈱	EYA054-LMB	6 V 0.5 Ah	6.3 V	○	
	中 2階	能美防災㈱	EYA015-LMB	6 V 0.25 Ah	6.3 V	○	
	中 3階	能美防災㈱	EYA054-LMB	6 V 0.5 Ah	6.2 V	○	
	中 4階	能美防災㈱	EYA054-LMB	6 V 0.5 Ah	6.2 V	○	
	中 5階	能美防災㈱	EYA054-LMB	6 V 0.5 Ah	6.3 V	○	
	東 1階	能美防災㈱	EYA055A-LMB	6 V 0.25 Ah	6.3 V	○	
	東 2階	能美防災㈱	EYA015-LMB	6 V 0.25 Ah	6.2 V	○	
	東 3階	能美防災㈱	EYA055A-LMB	6 V 0.25 Ah	6.3 V	○	
	東 4階	能美防災㈱	EYA054-LMB	6 V 0.5 Ah	6.3 V	○	
	東 5階	能美防災㈱	EYA055A-LMB	6 V 0.25 Ah	6.2 V	○	
	【すみれ棟】						
	西 1階	能美防災㈱	EYA054-LMB	6 V 0.5 Ah	6.1 V	○	
	西 2階	ホーチキ㈱	BHC-4112W	6 V 0.25 Ah	6.1 V	○	
	西 3階	能美防災㈱	EYA054-LMB	6 V 0.5 Ah	6.3 V	○	
	西 4階	能美防災㈱	EYA054-LMB	6 V 0.5 Ah	6.2 V	○	
	中 1階	能美防災㈱	EYA055A-LMB	6 V 0.25 Ah	6.2 V	○	
	中 2階	能美防災㈱	EYA054-LMB	6 V 0.5 Ah	6.3 V	○	
	中 3階	能美防災㈱	EYA054-LMB	6 V 0.5 Ah	6.2 V	○	
	中 4階	能美防災㈱	EYA054-LMB	6 V 0.5 Ah	6.2 V	○	
	中 5階	能美防災㈱	EYA054-LMB	6 V 0.5 Ah	6.3 V	○	
	東 1階	能美防災㈱	EYA015-LMB	6 V 0.25 Ah	6.1 V	○	
	東 2階	能美防災㈱	EYA055A-LMB	6 V 0.25 Ah	6.3 V	○	
	東 3階	能美防災㈱	EYA055A-LMB	6 V 0.25 Ah	6.0 V	○	
	東 4階	能美防災㈱	EYA054-LMB	6 V 0.5 Ah	6.1 V	○	
	東 5階	能美防災㈱	EYA054-LMB	6 V 0.5 Ah	6.2 V	○	

非常警報一覽表

No. 5

(名称 : 鈴鹿市営 ハイッ旭が丘)

令和6年8月30日

[illegible]

非常警報一覽表

No. 6

(名称 : 鈴鹿市営 ハイッ旭が丘)

令和6年8月30日

[illegible]

配 線 点 検 票 (設備名 非常警報器具及び設備)								
名 称	鈴鹿市営 ハイツ旭が丘					防 火 管 理 者		
所 在	鈴鹿市中旭が丘三丁目 3 番 9 号					立 会 者		
点検種別	総 合		点検年月日	年 月 日 ~ 6 年 8 月 30 日				
点 検 者	氏名		点 検 者 所属会社	社名 TEL				
				サン・インターナショナル(株)鈴鹿営業所				
				住所 〒510-0225 鈴鹿市若松東1-22-24				
点 検 項 目			点 検 結 果				措 置 内 容	
			種別・容量等の内容	判 定	不 良 内 容			
総 合 点 検								
専 用 回 路			備考参照	○				
開 閉 器 ・ 遮 断 器			NFB-20A	○				
ヒ ュ ー ズ 類				/				
絶 縁 抵 抗			常用 50 MΩ 非常 MΩ	○				
耐 熱 保 護				○				
備 考	【専用回路】 各棟1階PS内 共用分電盤 ・ひまわり棟(東) ・ゆり棟(東) ・さつき棟(中) ・あさがお棟(中) ・さくら棟(中) ・すずらん棟(中) ・ちゅうりっぷ棟(中) ・すみれ棟(中) ・つばき棟(東) ・あざみ棟(中) ・れんげ棟(中) ・あじさい棟(西) 集会所 1-1分電盤							
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名
	絶縁抵抗計	PDM5219S		三和電機計器				
	回 路 計	EAT-01NB		カスタム				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

避 難 器 具 点 検 票													
名 称	鈴鹿市営 ハイッ旭が丘						防 火 管 理 者						
所 在	鈴鹿市中旭が丘三丁目3番9号						立 会 者						
点検種別	(機 器) ・ (総 合)		点検年月日	年 月 日 ~ 6 年 8 月 30 日									
点 検 者	氏名		点 検 者 所属会社	社名 TEL									
				サン・インターナショナル(株)鈴鹿営業所									
				住所 〒510-0225 鈴鹿市若松東1-22-24									
設 置 階	2階～5階(避難ハッチ)												
設 置 場 所	避難器具一覧参照												
点 検 項 目				点 検 結 果				措 置 内 容					
				種別・容量等の内容		判 定	不 良 内 容						
機 器 点 検													
周 围 の 状 況	設 置 場 所	屋内ベランダ			○								
	操 作 面 積 等	0.5㎡以上			○								
	開 口 部	600×600			○								
	降 下 空 間				○								
	避 難 空 地				○								
標 識				○									
器 具 本 体	避難はしご	縦 棒				○							
		横 さ ん				○							
		突 子				○							
		結 合 部 等				○							
		可 動 部	外 形				○						
			機 能				○						
	緩 降 機	つ り 下 げ 金 具					○						
		調 速 機	外 形				/						
			機 能				/						
		調 速 機 の 連 結 部						/					
		ロ ー プ						/					
		着 用 具						/					
	すべり台	ロープと着用具の緊結部						/					
		底 板 及 び 側 板						/					
		すべり面の勾配						/					
	すべり棒	手 す り						/					
		避難ロープ	す べ り 棒						/				
			ロ ー プ 本 体						/				
結 合 部						/							
つ り 下 げ 金 具						/							

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

器 具 本 体	避難橋	床板・手すり等			／			
		接合部			／			
		可動部	外形		／			
			機能		／			
	避難用タラップ	踏み板・手すり等			／			
		接合部			／			
		可動部	外形		／			
			機能		／			
	救助袋	本体布及び展張部材			／			
		縫い合せ部			／			
		保護装置(斜降式の救助袋に限る)			／			
		結合部			／			
可動部		外形		／				
		機能		／				
取付具・支持部	取付具			○				
	可動部			○				
	支持部			○				
	固定環			／				
	ハッチ	上蓋		○				
		下蓋		○				
		使用方法の表示		○				
格納状況	格納箱			○				
	格納状況			○				
総 合 点 検								
器具の取付け等					○			
降下					○			
格納					○			
備考								
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名
	トルクレンチ	F92N		東日製作所				
	砂袋	60kg		富士産業				
	巻尺	50m		ヤマヨ計器				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

令和6年8月30日

C

避難器具一覧表

No. 2

(名称: 鈴鹿市営 ハイツ旭が丘)

令和6年8月30日

	設置場所	製造者名	型 式	製造年月	製造番号	自重 (kg)	長さ (m)	備 考
	【ちゅうりつぶ棟】							
	南 2階 11号室	ナカ工業㈱	は第62-2号	H1.9	003943	11.7	2.0	
	南 3階 13号室	ナカ工業㈱	は第62-2号	H1.8	003606	11.7	2.0	
	南 4階 15号室	ナカ工業㈱	は第62-2号	H2.3	017322	11.7	2.0	
	北 2階 38号室	ナカ工業㈱	は第62-2号	H1.9	003948	11.7	2.0	
	北 3階 40号室	ナカ工業㈱	は第62-2号	H1.9	003942	11.7	2.0	
	北 4階 41B号室	ナカ工業㈱	は第62-2号	H1.9	003950	11.7	2.0	
	北 5階 44号室	ナカ工業㈱	は第62-2号	H1.9	003947	11.7	2.0	
	【すみれ棟】							
	南 2階 3A号室	ナカ工業㈱	は第62-2号	H3.3	021442	11.7	2.0	
	南 3階 5号室	ナカ工業㈱	は第62-2号	H3.3	021443	11.7	2.0	
	南 4階 7号室	ナカ工業㈱	は第62-2号	H3.3	021448	11.7	2.0	
	中 5階 17号室	ナカ工業㈱	は第62-2号	H3.3	021445	11.7	2.0	
	北 2階 22号室	ナカ工業㈱	は第62-2号	H3.3	021451	11.7	2.0	
	北 3階 24号室	ナカ工業㈱	は第62-2号	H3.3	021449	11.7	2.0	
	北 4階 26号室	ナカ工業㈱	は第62-2号	H3.3	021452	11.7	2.0	
	北 5階 28号室	ナカ工業㈱	は第62-2号	H3.3	021446	11.7	2.0	
	【つばき棟】							
	北 2階 3B号室	ナカ工業㈱	は第62-2号	H3.5	002734	11.7	2.0	
	北 3階 6号室	ナカ工業㈱	は第62-2号	H3.6	002733	11.7	2.0	
	北 4階 8号室	松本工業㈱	は第18-11号	2019.2	000070	11.1	2.0	
	【あざみ棟】							
	南 2階 29号室	ナカ工業㈱	は第62-2号	H4.3	026850	11.7	2.0	
	南 3階 31号室	ナカ工業㈱	は第62-2号	H4.3	026848	11.7	2.0	
	南 4階 33号室	ナカ工業㈱	は第62-2号	H4.3	026845	11.7	2.0	
	南 5階 35号室	ナカ工業㈱	は第62-2号	H4.3	025361	11.7	2.0	
	北 2階 50号室	ナカ工業㈱	は第62-2号	H4.3	026849	11.7	2.0	
	北 3階 52号室	ナカ工業㈱	は第62-2号	H4.3	026847	11.7	2.0	
	北 4階 54号室	ナカ工業㈱	は第62-2号	H4.3	026842	11.7	2.0	
	【れんげ棟】							
	南 2階 3A号室	ナカ工業㈱	は第62-2号	H4.3	026844	11.7	2.0	
	南 3階 5号室	ナカ工業㈱	は第62-2号	H4.3	026841	11.7	2.0	
	南 4階 7号室	ナカ工業㈱	は第62-2号	H4.3	026846	11.7	2.0	
	中 5階 17号室	ナカ工業㈱	は第62-2号	H4.3	025362	11.7	2.0	
	北 2階 22号室	ナカ工業㈱	は第62-2号	H4.3	025363	11.7	2.0	
	北 3階 24号室	ナカ工業㈱	は第62-2号	H4.3	026843	11.7	2.0	
	北 4階 26号室	ナカ工業㈱	は第62-2号	H4.3	025364	11.7	2.0	
	【あじさい棟】							
	南 2階 3A号室	ナカ工業㈱	は第62-2号	H8.9	004296	11.7	2.0	
	南 3階 5号室	ナカ工業㈱	は第62-2号	H8.9	004295	11.7	2.0	
	南 4階 7号室	ナカ工業㈱	は第62-2号	H8.9	004294	11.7	2.0	
	北 2階 12号室	ナカ工業㈱	は第62-2号	H8.9	004298	11.7	2.0	
	北 3階 14号室	ナカ工業㈱	は第62-2号	H8.9	004293	11.7	2.0	

誘 導 灯 及 び 誘 導 標 識 点 検 票									
名 称		鈴鹿市営 ハイッ旭が丘					防 火 者		
所 在		鈴鹿市中旭が丘三丁目3番9号					立 会 者		
点検種別		機 器		点検年月日		年 月 日 ～ 6 年 8 月 30 日			
点 検 者		氏名		点 検 者 所属会社		社名 TEL			
						サン・インターナショナル(株)鈴鹿営業所			
						住所 〒510-0225 鈴鹿市若松東1-22-24			
点 検 項 目				点 検 結 果				措 置 内 容	
				種別・容量別の内容			判 定		不 良 内 容
				避難口	通路	客席			
機 器 点 検									
誘 導 灯	外箱・表示面	種 類		/	/	○			
		視認障害等		/	/	○			
		外 形		/	/	○			
		表 示		/	/	○			
	非 常 電 源 (内 蔵 型)	外 形		/	/	○			
		表 示		/	/	○			
		機 能		/	/	○			
	光 源			/	/	○			
	点 検 ス イ ッ チ			/	/	○			
	ヒ ュ ー ズ 類			/	/	○			
	結 線 接 続			/	/	○			
	信 号 装 置 等	外 形	/	/	/	/			
結 線 接 続		/	/	/	/				
機 能		/	/	/	/				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

誘導標識	外 形		／	／	／	／		
	視 認 障 害 等		／	／	／	／		
	採 光 又 は 照 明		／	／	／	／		
	※ 表 示 面 の 輝 度		／	／	／	／		
	※ 設 置 場 所 の 照 度		／	／	／	／		
	※※ ヒ ュ ー ズ 類		／	／	／	／		
	※※ 結 線 接 続		／	／	／	／		
	※※※ 非常電源	外 形	／	／	／	／		
表 示		／	／	／	／			
機 能		／	／	／	／			
備 考	【1階】避難口 B級BL 2台 FK721 2.4V 700mAh							
測定機器	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名
	回 路 計	EAT-01NB		カスタム				
	絶縁抵抗計	PDM5219S		三和電機計器				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
- 6 票中※印のあるものは、消防法施行規則（昭和36年自治省令第6号）第28条の2第1項第3号ハ並びに第28条の3第4項第3号の2及び第10号に規定する蓄光式誘導標識、「誘導灯及び誘導標識の基準」（平成11年消防庁告示第2号）第5第3号(5)に規定する高輝度蓄光式誘導標識に限る。
- 7 票中※※印のあるものは、電気エネルギーにより光を発する誘導標識に限る。
- 8 票中※※※印のあるものは、電気エネルギーにより光を発する誘導標識のうち、内蔵型の電源を有するものに限る。

配 線 点 検 票 （ 設備名 誘導灯設備 ）								
名 称	鈴鹿市営 ハイッ旭が丘					防 火 者		
所 在	鈴鹿市中旭が丘三丁目3番9号					立 会 者		
点検種別	総 合		点検年月日	年 月 日 ～ 6 年 8 月 30 日				
点 検 者	氏名		点 検 者 所属会社	社名 TEL				
				サン・インターナショナル(株)鈴鹿営業所				
			住所 〒510-0225 鈴鹿市若松東1-22-24					
点 検 項 目			点 検 結 果				措 置 内 容	
			種別・容量等の内容	判 定	不 良 内 容			
総 合 点 検								
専 用 回 路			男子トイレ内 L-1		○			
開 閉 器 ・ 遮 断 器			NFB-20A		○			
ヒ ュ ー ズ 類					/			
絶 縁 抵 抗			常用 50 MΩ 非常 MΩ		○			
耐 熱 保 護					/			
備 考								
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名
	絶縁抵抗計	PDM5219S		三和電機計器				
	回 路 計	EAT-01NB		カスタム				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。



消防用設備等（特殊消防用設備等）点検結果報告書

平成 26 年 9 月 30 日

鈴鹿市消防長 殿

届出者

住 所 鈴鹿市神戸一丁目18番18号

氏 名 鈴鹿市長 末松 則子

電話番号 059-382-7616

下記のとおり消防用設備等（特殊消防用設備）の点検を実施したので、消防法第17条の3の3の規定に基づき報告します。

記

防火対象物	所在地	鈴鹿市東礪山二丁目7番1号		
	名称	鈴鹿市営 潮風の街礪山		
	用途	(5) 項 ロ (共同住宅)		
	規模	地上 4 階	地下 階	延べ面積 m ²
消防用設備等 (特殊消防用設備等) の種類等		・消火器具 ・非常警報器具及び設備 ・避難器具 ・共同住宅用自動火災報知設備		
※ 受付欄		※ 経過欄		※ 備考
				点検票に記載の不備事項は、速やかに改善してください。

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 消防設備又は消防設備点検資格者が点検を実施した場合は、点検を実施した全ての者の情報を別記様式第3に記入し、添付すること。
 - 消防設備等又は特殊消防用設備等ごとの点検票を添付すること。
 - ※印欄は、記入しないこと。

別記様式第2

消防用設備等(特殊消防用設備等)点検結果総括表

(その1)

名 称	鈴鹿市営 潮風の街磯山		防 火 管 理 者	
所 在 地	鈴鹿市東磯山二丁目7番1号		点検実施 責 任 者	サン・インターナショナル(株)鈴鹿営業所 鈴鹿市若松東1-22-24
点検種別	☒ 機器点検 ・ ☒ 総合点検 (設備等設置維持計画による点検)	点検年月日	年 月 日 ~ 6 年 8 月 31 日	
設 備 名	点 検 結 果		措 置 内 容	立 会 者
	判 定	不 良 内 容		
消火器具	良・ ☒ 不良	・ 本体腐食 10型×22本	取替要します	
非常警報器具 及び設備	☒ 良・不良	異常なし		
避難器具	☒ 良・不良	異常なし		
共同住宅用 非常警報設備	☒ 良・不良	異常なし		
	良・不良			
	良・不良			

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 判定欄は、正常の場合は「良」に、不良の場合は「不良」に○印を付し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 3 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第3

消防用設備等(特殊消防用設備等)点検者一覧表

点 検 者						設 備 名	
住 所	鈴鹿市若松東1-22-24			氏 名			
社 名	サン・インターナショナル （鈴鹿営業所）			電話番号			
資 格		消 防 設 備 士					消火器具 非常警報器具及び設備 避難器具 共同住宅用非常警報設備
種 類 等		交 付 年 月 日	交付番号	交付知事	講習受講年月		
甲 種	特 類						
甲・乙種	1 類						
甲・乙種	2 類						
甲・乙種	3 類						
甲・乙種	4 類						
甲・乙種	5 類						
乙 種	6 類	平成21年10月28日		三重	R3年9月		
乙 種	7 類						
備 考							
資 格		消 防 設 備 点 検 資 格 者					
種 類 等		交 付 年 月 日	交付番号	有 効 期 限			
特	種						
第 1	種						
第 2	種	平成28年5月13日		R4年3月31日			

点 検 者						設 備 名	
住 所				氏 名			
社 名				電話番号			
資 格		消 防 設 備 士					
種 類 等		交 付 年 月 日	交付番号	交付知事	講習受講年月		
甲 種	特 類						
甲・乙種	1 類						
甲・乙種	2 類						
甲・乙種	3 類						
甲・乙種	4 類						
甲・乙種	5 類						
乙 種	6 類						
乙 種	7 類						
備 考							
資 格		消 防 設 備 点 検 資 格 者					
種 類 等		交 付 年 月 日	交付番号	有 効 期 限			
特	種						
第 1	種						
第 2	種						

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 住所、社名及び電話番号の欄は、点検者が会社（会社以外の法人に所属する場合は当該法人）に所属する場合には、当該所属する会社の住所、社名及び電話番号を記入すること。

3 資格の欄は、消防設備士又は消防設備点検資格者の種類等、交付年月日、交付機関、最新の講習受講年月、有効期限を記載すること。

4 誘導灯及び誘導標識の点検を実施した者は、備考欄に電気工事士法(昭和35年法律第139号)第3条に規定する電気工事士免状又は電気事業法(昭和39年法律第170号)第44条第1項に規定する第一種電気主任技術者免状、第二種電気主任技術者免状若しくは第三種電気主任技術者免状のいずれかの免状の種類、交付番号及び交付年月日を記載すること。（第二種消防設備点検資格者の免状の交付を受けている者を除く。）

消 火 器 具 点 検 票 (設置階 1～4 階)													
名 称	鈴鹿市営 潮風の街磯山							防 火 者					
所 在	鈴鹿市東磯山二丁目7番1号							立 会 者					
点検種別	機 器 点 検		点検年月日	年 月 日 ～ 6 年 8 月 31 日									
点 検 者	氏名		点 検 者 所属会社	社名 TEL									
				サン・インターナショナル(株)鈴鹿営業所									
				住所 〒510-0225 鈴鹿市若松東1-22-24									
点 検 項 目			点 検 結 果						措 置 内 容				
			消火器の種別										
			A	B	C	D	E	F					判 定
機 器 点 検													
設 置 状 況	設 置 場 所	○						○					
	設 置 間 隔	○						○					
	適 応 性	○						○					
	耐 震 措 置	/						/					
表 示 ・ 標 識		○						○					
消 火 器 の 外 形	本 体 容 器	22						22	※備考欄参照				
	安 全 栓 の 封	○						○					
	安 全 栓	○						○					
	使用済みの表示装置	○						○					
	押し金具・レバー等	○						○					
	キ ャ ッ プ	○						○					
	ホ ー ス	○						○					
	ノズル・ホーン・ノズル栓	○						○					
	指 示 圧 力 計	○						○					
	圧 力 調 整 器	/						/					
	安 全 弁	○						○					
	保 持 装 置	○						○					
	車 輪 (車載式)	/	/	/	/	/	/	/					
ガ ス 導 入 管 (車載式)	/	/	/	/	/	/	/						

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 2 消火器の種別欄は、該当するものについて記入すること。Aは粉末消火器、Bは泡消火器、Cは強化液消火器、Dは二酸化炭素消火器、Eはハロゲン化物消火器、Fは水消火器をいう。
 - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は不良個数を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

消 火 器 の 内 部 等 機 能	本・ 体内 容筒 器等	本 体 容 器	/					/		
		内 筒 等	/					/		
		液 面 表 示	/					/		
	消薬 火剤	性 状	/					/		
		消 火 薬 剤 量	/					/		
		加 圧 用 ガ ス 容 器	/					/		
		カ ッ タ ー ・ 押 し 金 具	/					/		
		ホ ー ス	/					/		
		開閉式ノズル・切替式ノズル	/					/		
		指 示 圧 力 計	/					/		
		使用済みの表示装置	/					/		
		圧 力 調 整 器	/					/		
		安 全 弁 ・ 減 圧 孔 (排圧栓を含む。)	/					/		
		粉 上 り 防 止 用 封 板	/					/		
		パ ッ キ ン	/					/		
	消 火 器 の 耐 圧 性 能		サイホン管・ガス導入管	/					/	
		ろ 過 網	/					/		
		放 射 能 力	/					/		
			/					/		
簡 易 用 消 具	外 形	/	/	/	/	/	/	/		
	水 量 等	/	/	/	/	/	/	/		
備 考	※ 本体腐食 10型×22本 取替要します									
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名		
	巻 尺	0～30m		セキスイ						
	キャップスパナ	KAIHEIKP		ヤマトプロテック						
	上 皿 秤	D-7063号		ISHIDA						

器 種 名	設 置 数	点 検 数	合 格 数	要 修 理 数	廃 棄 数
蓄圧式粉末小型	99	99	77	0	22

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 消火器の種別欄は、該当するものについて記入すること。Aは粉末消火器、Bは泡消火器、Cは強化液消火器、Dは二酸化炭素消火器、Eはハロゲン化物消火器、Fは水消火器をいう。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は不良個数を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

消 火 器 一 覧 表

No. 1

(名称 : 鈴鹿市営 潮風の街磯山)

令和6年8月31日

No.	階	設 置 場 所	品 名	製造者名	種別	製造番号	製造年	型式番号 (消 第)	充填 年月	薬剤 重量	備 考
		【A棟】									
1	1	1階西	YA-10NX	ヤマト	A	101565	2023	27-60-1		3.0kg	
2	2	2階西	YA-10NX	ヤマト	A	101607	2023	27-60-1		3.0kg	
3	3	3階西	YA-10XIII	ヤマト	A	V293181	2015	26-4-1		3.0kg	本体腐食
4	4	4階西	YA-10NX	ヤマト	A	101592	2023	27-60-1		3.0kg	
5	1	1階中	YA-10NX	ヤマト	A	152834	2024	27-60-1		3.0kg	
6	2	2階中	YA-10NX	ヤマト	A	188177	2024	27-60-1		3.0kg	
7	3	3階中	YA-10NX	ヤマト	A	152816	2024	27-60-1		3.0kg	
8	4	4階中	YA-10NX	ヤマト	A	152756	2024	27-60-1		3.0kg	
9	1	1階東	YA-10NX	ヤマト	A	188147	2024	27-60-1		3.0kg	
10	2	2階東	YA-10XIII	ヤマト	A	V291974	2015	26-4-1		3.0kg	本体腐食
11	3	3階東	YA-10XIII	ヤマト	A	V293187	2015	26-4-1		3.0kg	
12	4	4階東	YA-10XIII	ヤマト	A	V293204	2015	26-4-1		3.0kg	本体腐食
13	屋外	ポンプ室 BOX	YA-10NX	ヤマト	A	152755	2024	27-60-1		3.0kg	
		【B棟】									
14	1	1階西	YA-10XIII	ヤマト	A	V293190	2015	26-4-1		3.0kg	
15	2	2階西	YA-10XIII	ヤマト	A	V293210	2015	26-4-1		3.0kg	本体腐食
16	3	3階西	YA-10XIII	ヤマト	A	V293163	2015	26-4-1		3.0kg	
17	4	4階西	YA-10XIII	ヤマト	A	V293162	2015	26-4-1		3.0kg	本体腐食
18	1	1階中	YA-10NX	ヤマト	A	188299	2024	27-60-1		3.0kg	
19	2	2階中	YA-10NX	ヤマト	A	152833	2024	27-60-1		3.0kg	
20	3	3階中	YA-10NX	ヤマト	A	152819	2024	27-60-1		3.0kg	
21	4	4階中	YA-10NX	ヤマト	A	152735	2024	27-60-1		3.0kg	
22	1	1階東	YA-10XIII	ヤマト	A	V293222	2015	26-4-1		3.0kg	本体腐食
23	2	2階東	YA-10XIII	ヤマト	A	V291984	2015	26-4-1		3.0kg	〃
24	3	3階東	YA-10XIII	ヤマト	A	V293184	2015	26-4-1		3.0kg	〃
25	4	4階東	YA-10XIII	ヤマト	A	V293202	2015	26-4-1		3.0kg	〃
		【C棟】									
26	1	1階中	YA-10X	ヤマト	A	233482	2014	23-341		3.0kg	
27	2	2階中	YA-10X	ヤマト	A	236063	2014	23-341		3.0kg	
28	3	3階中	YA-10X	ヤマト	A	236076	2014	23-341		3.0kg	
29	4	4階中	YA-10X	ヤマト	A	233487	2014	23-341		3.0kg	
30	1	1階東	YA-10NX	ヤマト	A	101577	2023	27-60-1		3.0kg	

種類別の記入 A (粉末消火器) B (泡消火器) C (強化液消火器) D (二酸化炭素消火器)
 E (ハロゲン化物消火器) F (水消火器)

消 火 器 一 覧 表

No. 2

(名称 : 鈴鹿市営 潮風の街磯山)

令和6年8月31日

No.	階	設 置 場 所	品 名	製造者名	種別	製造番号	製造年	型式番号 (消 第)	充填 年月	薬剤 重量	備 考
31	2	2階東	YA-10XIII	ヤマト	A	V293195	2015	26-4-1		3.0kg	本体腐食
32	3	3階東	YA-10NX	ヤマト	A	V039167	2019	27-59-1		3.0kg	
33	4	4階東	YA-10X	ヤマト	A	233478	2014	23-341		3.0kg	
		【D棟】									
34	1	1階西	YA-10NX	ヤマト	A	101629	2023	27-60-1		3.0kg	
35	2	2階西	YA-10NX	ヤマト	A	101605	2023	27-60-1		3.0kg	
36	3	3階西	YA-10NX	ヤマト	A	152731	2024	27-60-1		3.0kg	
37	1	1階中	YA-10XIII	ヤマト	A	V291981	2015	26-4-1		3.0kg	
38	2	2階中	YA-10XIII	ヤマト	A	V293169	2015	26-4-1		3.0kg	
39	3	3階中	YA-10XIII	ヤマト	A	V291977	2015	26-4-1		3.0kg	
40	1	1階東	YA-10NX	ヤマト	A	101561	2023	27-60-1		3.0kg	
41	2	2階東	YA-10NX	ヤマト	A	229515	2024	27-60-1		3.0kg	
42	3	3階東	YA-10XIII	ヤマト	A	V293185	2015	26-4-1		3.0kg	本体腐食
		【E棟】									
43	1	1階中	YA-10XIII	ヤマト	A	V293175	2015	26-4-1		3.0kg	
44	2	2階中	YA-10XIII	ヤマト	A	V293191	2015	26-4-1		3.0kg	
45	3	3階中	YA-10XIII	ヤマト	A	V293192	2015	26-4-1		3.0kg	
46	1	1階東	YA-10NX	ヤマト	A	188215	2024	27-60-1		3.0kg	
47	2	2階東	YA-10NX	ヤマト	A	V039180	2019	27-59-1		3.0kg	
48	3	3階東	YA-10NX	ヤマト	A	101627	2023	27-60-1		3.0kg	
		【F棟】									
49	1	1階中	YA-10NX	ヤマト	A	V013656	2018	27-59-1		3.0kg	
50	2	2階中	YA-10NX	ヤマト	A	V010174	2018	27-59-1		3.0kg	
51	3	3階中	YA-10NX	ヤマト	A	V013661	2018	27-59-1		3.0kg	
52	1	1階東	YA-10XIII	ヤマト	A	V293193	2015	26-4-1		3.0kg	本体腐食
53	2	2階東	YA-10XIII	ヤマト	A	V293186	2015	26-4-1		3.0kg	〃
54	3	3階東	YA-10XIII	ヤマト	A	V293197	2015	26-4-1		3.0kg	
55	屋外	プロパン庫 2本入BOX	ECOSSDRY	ハツタ	A	000925	2024	23-148		6.0kg	
56	屋外	プロパン庫 2本入BOX	ECOSSDRY	ハツタ	A	000937	2024	23-148		6.0kg	

種類別の記入 A (粉末消火器) B (泡消火器) C (強化液消火器) D (二酸化炭素消火器)
 E (ハロゲン化物消火器) F (水消火器)

消 火 器 一 覧 表

No. 3

(名称 : 鈴鹿市営 潮風の街磯山)

令和6年8月31日

No.	階	設 置 場 所	品 名	製造者名	種別	製造番号	製造年	型式番号 (消 第)	充填 年月	薬剤 重量	備 考
		【G棟】									
57	1	1階西	YA-10XIII	ヤマト	A	126514	2016	27-53		3.0kg	本体腐食
58	2	2階西	YA-10XIII	ヤマト	A	V293180	2015	26-4-1		3.0kg	
59	3	3階西	YA-10XIII	ヤマト	A	V293174	2015	26-4-1		3.0kg	本体腐食
60	1	1階中西	YA-10NX	ヤマト	A	V010199	2018	27-59-1		3.0kg	
61	2	2階中西	YA-10NX	ヤマト	A	V010208	2018	27-59-1		3.0kg	
62	3	3階中西	YA-10NX	ヤマト	A	V010166	2018	27-59-1		3.0kg	
63	1	1階中東	YA-10NX	ヤマト	A	V010182	2018	27-59-1		3.0kg	
64	2	2階中東	YA-10NX	ヤマト	A	V010186	2018	27-59-1		3.0kg	
65	3	3階中東	YA-10NX	ヤマト	A	V010179	2018	27-59-1		3.0kg	
66	1	1階東	YA-10NX	ヤマト	A	101567	2023	27-60-1		3.0kg	
67	2	2階東	YA-10XIII	ヤマト	A	126312	2016	27-53		3.0kg	本体腐食
68	3	3階東	YA-10XIII	ヤマト	A	126286	2016	27-53		3.0kg	
		【H棟】									
69	1	1階中	YA-10NX	ヤマト	A	V010201	2018	27-59-1		3.0kg	
70	2	2階中	YA-10NX	ヤマト	A	V010167	2018	27-59-1		3.0kg	
71	3	3階中	YA-10NX	ヤマト	A	V010203	2018	27-59-1		3.0kg	
72	1	1階東	YA-10NX	ヤマト	A	101581	2023	27-60-1		3.0kg	
73	2	2階東	YA-10XIII	ヤマト	A	126301	2016	27-53		3.0kg	本体腐食
74	3	3階東	YA-10XIII	ヤマト	A	126298	2016	27-53		3.0kg	
75	屋外	集会所 南	YA-10NX	ヤマト	A	V039145	2019	27-59-1		3.0kg	
		【I棟】									
76	1	1階西	YA-10NX	ヤマト	A	188181	2024	27-60-1		3.0kg	
77	1	1階中	YA-10NX	ヤマト	A	V039163	2019	27-59-1		3.0kg	
78	2	2階西	YA-10NX	ヤマト	A	188169	2024	27-60-1		3.0kg	
79	2	2階中	YA-10NX	ヤマト	A	V039156	2019	27-59-1		3.0kg	
80	3	3階西	YA-10XIII	ヤマト	A	V291970	2015	26-4-1		3.0kg	本体腐食
81	3	3階中	YA-10NX	ヤマト	A	V039162	2019	27-59-1		3.0kg	
82	4	4階西	YA-10XIII	ヤマト	A	126324	2016	27-53		3.0kg	本体腐食
83	4	4階中	YA-10NX	ヤマト	A	V039161	2019	27-59-1		3.0kg	

種類別の記入 A (粉末消火器) B (泡消火器) C (強化液消火器) D (二酸化炭素消火器)
 E (ハロゲン化物消火器) F (水消火器)

No. 4

(名称 : 鈴鹿市営 潮風の街磯山)

令和6年8月31日

[illegible]

種類別の記入 A (粉末消火器) B (泡消火器) C (強化液消火器) D (二酸化炭素消火器)
E (ハロゲン化物消火器) F (水消火器)

非常警報器具及び設備点検票						
名 称	鈴鹿市営 潮風の街磯山				防 火 者	
所 在	鈴鹿市東磯山二丁目7番1号				立 会 者	
点検種別	(機 器) ・ (総 合)		点検年月日	年 月 日 ～ 6 年 8 月 31 日		
点 検 者	氏名		点 検 者 所属会社	社名 TEL		
				サン・インターナショナル(株)鈴鹿営業所		
点 検 名	操作部・ 複合装置	製造者名 備考覧参照		増幅器	製造者名	
		型 式 等 備考覧参照			型 式 等	
点 検 項 目			点 検 結 果			措 置 内 容
			種別・容量等の内容	判 定	不 良 内 容	
機 器 点 検						
非常電源 (内蔵型)	外 形	ニッカド蓄電池		○		
	表 示	備考覧参照		○		
	端 子 電 圧	備考覧参照		○		
	切 替 装 置	リレー切替		○		
	充 電 装 置	トリクル充電		○		
	結 線 接 続	コネクター式		○		
非常ベル・ 自動式サイレン	起動装置	周囲の状況		各棟通路	○	
		外 形	押ボタン		○	
		表 示		○		
		機 能		○		
	操作部・複合装置	外 形	埋込型		○	
		表 示		○		
		電 圧 計	交流電源灯	V	○	
		ス イ ッ チ 類	押ボタン		○	
		ヒ ュ ー ズ 類		1 A	○	
		継 電 器			○	
		表 示 灯	発光ダイオード		○	
		結 線 接 続	端子台		○	
		接 地	D種		○	
		予 備 品 等	ヒューズ		○	
	ベル・サイレン	外 形	電子ブザー・ベル		○	
		取 付 状 態	内蔵型		○	
		音 圧 等			○	
		鳴 動 方 式	一斉(区分)相互再鳴動		○	
表 示 灯			○			

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

放 送 設 備	起 動 装 置	周 囲 の 状 況		/		
		外 形		/		
		押 し ボ タ ン 等		/		
		発 信 機 ・ 非 常 電 話		/		
		自 動 火 災 報 知 設 備 と の 連 動		/		
	増 幅 器 等	周 囲 の 状 況		/		
		外 形		/		
		表 示		/		
		電 圧 計	V	/		
		ス イ ッ チ 類		/		
		保 護 板		/		
		ヒ ュ ー ズ 類	A	/		
		継 電 器		/		
		計 器 類		/		
		表 示 灯		/		
		結 線 接 続		/		
		接 地		/		
		回 路 選 択		/		
		2 以 上 の 操 作 部 等		/		
		遠 隔 操 作 器 の 連 動		/		
		非 常 用 放 送 切 替		/		
		※地震動予報等に係る放送切替		/		
		回 路 短 絡		/		
		音 声 警 報 音		/		
		火 災 音 信 号		/		
	マ イ ク ロ ホ ン		/			
	予 備 品 等		/			
	ス ピ ー カ ー	外 形		/		
		取 付 状 態		/		
		音 圧 等		/		
鳴 動 方 式		一斉 区分 相互 再鳴動	/			
音 量 調 整 器			/			
表 示 灯		/				
警 鐘 ・ 等	周 囲 の 状 況		/			
	外 形		/			
	機 能		/			

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

6 票中※印のあるものは、消防法施行規則（昭和36年自治省令第6号）第二十五条の二第二項第三号りに規定する地震動予報等に係る放送を行う場合に限る。

総		合		点		検	
音響装置・スピーカーの音圧		92～106 dB		○			
総 合 作 動				○			
備 							

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

配 線 点 検 票 (設備名 非常警報器具及び設備)								
名 称	鈴鹿市営 潮風の街磯山				防 火 者			
所 在	鈴鹿市東磯山二丁目7番1号				立 会 者			
点検種別	総 合		点検年月日	年 月 日 ~ 6 年 8 月 31 日				
点 検 者	氏名		点 検 者 所属会社	社名		TEL		
				サン・インターナショナル(株)鈴鹿営業所				
				住所 〒510-0225				
				鈴鹿市若松東1-22-24				
点 検 項 目			点 検 結 果			措 置 内 容		
			種別・容量等の内容	判 定	不 良 内 容			
総 合 点 検								
専 用 回 路			備考参照	○				
開 閉 器 ・ 遮 断 器			NFB-20A	○				
ヒ ュ ー ズ 類				/				
絶 縁 抵 抗			常用 50 MΩ 非常 MΩ	○				
耐 熱 保 護				○				
備 考	A棟 M-1分電盤							
	D棟 M-4分電盤							
	G棟 M-8分電盤							
	J棟 M-9分電盤							
	集会所 倉庫内分電盤							
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名
	絶縁抵抗計	PDM5219S		三和電機計器				
	回 路 計	EAT-01NB		カスタム				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

避 難 器 具 点 検 票						
名 称	鈴鹿市営 潮風の街磯山				防 火 者	
所 在	鈴鹿市東磯山二丁目7番1号				立 会 者	
点検種別	機 器 ・ 総 合		点検年月日	年 月 日 ～ 6 年 8 月 31 日		
点 検 者	氏名		点 検 者 所属会社	社名 TEL		
				サン・インターナショナル㈱鈴鹿営業所		
				住所 〒510-0225 鈴鹿市若松東1-22-24		
設 置 階	2階～5階（避難ハッチ）					
設 置 場 所	避難器具一覧参照					
点 検 項 目			点 検 結 果			措 置 内 容
			種別・容量等の内容	判 定	不 良 内 容	
機 器 点 検						
周囲 の 状 況	設 置 場 所		屋内ベランダ	○		
	操 作 面 積 等		0.5㎡以上	○		
	開 口 部		600×600	○		
	降 下 空 間			○		
	避 難 空 地			○		
標 識				○		
器 具 本 体	避難はしご	縦 棒			○	
		横 さ ん			○	
		突 子			○	
		結 合 部 等			○	
		可 動 部	外 形		○	
			機 能		○	
	つ り 下 げ 金 具			○		
	緩 降 機	調 速 機	外 形		/	
			機 能		/	
		調 速 機 の 連 結 部			/	
		ロ ー プ			/	
		着 用 具			/	
		ロープと着用具の緊結部			/	
	す べ り 台	底 板 及 び 側 板			/	
		す べ り 面 の 勾 配			/	
手 す り			/			
す べ り 棒	す べ り 棒			/		
	避難 ロープ	ロ ー プ 本 体			/	
		結 合 部			/	
つ り 下 げ 金 具			/			

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

器 具 本 体	避難橋	床板・手すり等			/			
		接合部			/			
		可動部	外形		/			
			機能		/			
	避難用タラップ	踏み板・手すり等			/			
		接合部			/			
		可動部	外形		/			
			機能		/			
	救助袋	本体布及び展張部材			/			
		縫い合せ部			/			
		保護装置(斜降式の救助袋に限る)			/			
		結合部			/			
可動部		外形		/				
		機能		/				
取付具・支持部	取付具			○				
	可動部			○				
	支持部		M12アンカーボルト	○				
	固定環			/				
	ハッチ	上蓋		○				
		下蓋		○				
		使用方法の表示		○				
格納状況	格納箱	SUS	○					
	格納状況		○					
総 合 点 検								
器具の取付け等				○				
降下				○				
格納				○				
測 定 機 器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名
	トルクレンチ	F92N		東日製作所				
	砂 袋	60kg		富士産業				
	巻 尺	50m		ヤマヨ計器				

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

(名称 : 鈴鹿市営 潮風の街磯山)

[illegible]

共 同 住 宅 用 自 動 火 災 報 知 設 備 点 検						
名 称	鈴鹿市営 潮風の街磯山				防 火 者	
所 在	鈴鹿市東磯山二丁目7番1号				立 会 者	
点検種別	(機 器) ・ (総 合)		点検年月日	年 月 日 ～ 6 年 8 月 31 日		
点 検 者	氏名		点 検 者 所属会社	社名 TEL		
				サン・インターナショナル(株)鈴鹿営業所		
点 設 備 名	住棟受信機	製造者名		共同住宅用 受信機	製造者名	
		型 式 等			型 式 等	
点 検 項 目			点 検 結 果			措 置 内 容
			種別・容量等の内容	判 定	不 良 内 容	
機 器 点 検						
予備電源 (内蔵型・非常電源)	外 形		/			
	表 示		/			
	※ 端 子 電 圧	DC V	/			
	※ 切 替 装 置		/			
	※ 充 電 装 置		/			
	※ 結 線 接 続		/			
住棟受信機・中継器	周 囲 の 状 況		/			
	外 形		/			
	表 示		/			
	警 戒 区 域 の 表 示 装 置		/			
	電 源 表 示 灯		/			
	ス イ ッ チ 類		/			
	ヒ ュ ー ズ 類	A	/			
	※ 継 電 器		/			
	表 示 灯		/			
	通 話 装 置		/			
	※ 結 線 接 続		/			
	接 地		/			
	付 属 装 置		/			
	※ 火 災 表 示 等		/			
※ 注 意 表 示		/				
※ 回 路 導 通		/				
設 定 表 示 温 度 等		/				
予 備 品 等		/				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
- 6 票中※印の欄は、自動試験機能に有するものにあつては記入不要。
- 7 票中☆印の欄は、(その4)に住戸等ごとの点検結果を記入すること。

☆共同住宅用受信機	周囲の状況		各住居内	○		
	外形		壁掛型 155台	○		
	表示			○		
	電源表示灯			○		
	スイッチ類		押ボタン	○		
	表示灯			○		
☆感知器	付属装置			/		
	警戒状況	外形		○		
		未警戒部分		○		
		感知区域		○		
		適応性		○		
	機能障害			○		
	熱感知器			○		
煙感知器			/			
炎感知器			/			
☆音声警報装置(補助音響装置を含む。)	外形			/		
	取付状態			/		
	音声警報等			/		
	鳴動方式			/		
※蓄積機能				/		
自動試験機能	予備電源・非常電源			/		
	住棟受信機の火災表示			/		
	住棟受信機の注意表示			/		
	住棟受信機・中継器の制御機能及び電路			/		
	感知器回路・音声警報装置回路			/		
☆戸外表示器	外形		インターホン子機	○		
	作動表示灯		LED	○		
	通電表示灯		LED	○		
	音声警報装置の鳴動状況			○		
関係者等へ報知する装置				/		

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

6 自動試験機能を有するものにあつては、異常の発生状況、異常が発生した箇所の整備状況等を記録した書類を添付すること。

7 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。

8 票中☆印のあるものは、(その4)に住戸等ごとの点検結果を記入すること。

総 合 点 検								
同 時 作 動 試 験			○					
※ 煙 感 知 器 の 感 度			/					
音 声 警 報 装 置（補 助 音 響 装 置 を 含 む。）の 音 圧			○					
※ 総 合 作 動			○					
備 考	・本設備は自主設置になります。 A.B.C.D.E.F.I.J.集会所棟 パナソニック電気㈱ G.H棟 ニッタン㈱ ・点検時は外部試験機のみで実施しています。							
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名
	外 部 試 験 器	BGH9703		パナソニック				
	外 部 試 験 器	MTD		ニッタン				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
- 6 自動試験機能を有するものにあつては、異常の発生状況、異常が発生した箇所の整備状況等を記録した書類を添付すること。
- 7 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。

警戒区域又は住戸等		共同住宅用受信機	感 知 器								炎 感 知 器	音 声 警 報 装 置	戸 外 表 示 部	結 果	措 置 内 容
住棟受信機の表示番号	名 称		作 動 式	定 温 式	補 償 式	熱 ア ナ ログ 式	光 電 式	光 電 ア ナ ログ 式	イ オン 化 式	イ オン 化 ア ナ ログ 式					
	【A棟】														
	1階 A-1号室	1				4							1	○	
	1階 A-2号室	1				4							1	○	
	1階 A-3A号室	1				4							1	○	
	1階 A-3B号室	1				4							1	○	
	2階 A-5号室	1				4							1	○	
	2階 A-6号室	1				4							1	○	
	2階 A-7号室	1				4							1	○	
	2階 A-8号室	1				4							1	○	
	3階 A-9号室	1				4							1	○	
	3階 A-10号室	1				4							1	○	
	3階 A-11号室	1				4							1	○	
	3階 A-12号室	1				4							1	○	
	4階 A-13号室	1				4							1	○	
	4階 A-14号室	1				4							1	○	
	4階 A-15号室	1				4							1	○	
	4階 A-16号室	1				4							1	○	
	小 計	16				64							16		
備 考															

留意事項 住戸内の部分については、外観上の項目について居住者の自主点検をもって足りるものとする。

この場合において、次に掲げる事項が、居住者に対して周知されている必要があること。

ア 外観上の点検を実施する義務

イ 外観上の点検事項

ウ 異常が発生している場合の措置

エ その他の留意事項

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 共用部分にあっては住棟受信機の表示番号又は警戒区域ごとに、住戸等にあっては住戸等ごとに各欄に掲げる設備等の個数を記入すること。

3 結果の欄には、住棟受信機の表示番号、警戒区域又は住戸等ごとに各欄に掲げる設備等の点検結果が 全て正常の場合は○、一部でも否である場合は×を記入すること。

警戒区域又は住戸等		共同住宅用受信機	感 知 器								音声警報装置	戸外表示部	結果	措置内容
住棟受信機の表示番号	名称		作動式スポット型	定温式スポット型	補償式スポット型	熱アナログ式スポット型	光電式スポット型	光電アナログ式スポット型	イオン化式スポット型	イオン化アナログ式スポット型				
	【B棟】													
	1階 B-1号室	1				4						1	○	
	1階 B-2号室	1				4						1	○	
	1階 B-3A号室	1				4						1	○	
	1階 B-3B号室	1				4						1	○	
	2階 B-5号室	1				4						1	○	
	2階 B-6号室	1				4						1	○	
	2階 B-7号室	1				4						1	○	
	2階 B-8号室	1				4						1	○	
	3階 B-9号室	1				4						1	○	
	3階 B-10号室	1				4						1	○	
	3階 B-11号室	1				4						1	○	
	3階 B-12号室	1				4						1	○	
	4階 B-13号室	1				4						1	○	
	4階 B-14号室	1				4						1	○	
	4階 B-15号室	1				4						1	○	
	4階 B-16号室	1				4						1	○	
	小 計	16				64						16		
備考														

留意事項 住戸内の部分については、外観上の項目について居住者の自主点検をもって足りるものとする。

この場合において、次に掲げる事項が、居住者に対して周知されている必要があること。

ア 外観上の点検を実施する義務

イ 外観上の点検事項

ウ 異常が発生している場合の措置

エ その他の留意事項

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 共用部分にあっては住棟受信機の表示番号又は警戒区域ごとに、住戸等にあっては住戸等ごとに各欄に掲げる設備等の個数を記入すること。

3 結果の欄には、住棟受信機の表示番号、警戒区域又は住戸等ごとに各欄に掲げる設備等の点検結果が 全て正常の場合は○、一部でも否である場合は×を記入すること。

警戒区域又は住戸等		共同住宅用受信機	感 知 器										音 戸 声 外 警 表 報 示 装 部	結 果	措 置 内 容
住棟受信機の表示番号	名 称		作動式スポット型	定温式スポット型	補償式スポット型	熱アナログ式スポット型	光電式スポット型	光電アナログ式スポット型	イオン化式スポット型	イオン化アナログ式スポット型	炎 感 知 器				
	【C棟】														
	1階 C-1号室	1				2							1	○	
	1階 C-2号室	1				2							1	○	
	1階 C-3A号室	1				4							1	○	
	1階 C-3B号室	1				4							1	○	
	2階 C-5号室	1				2							1	○	
	2階 C-6号室	1				2							1	○	
	2階 C-7号室	1				4							1	○	
	2階 C-8号室	1				4							1	○	
	3階 C-9号室	1				2							1	○	
	3階 C-10号室	1				2							1	○	
	3階 C-11号室	1				4							1	○	
	3階 C-12号室	1				4							1	○	
	4階 C-13号室	1				2							1	○	
	4階 C-14号室	1				2							1	○	
	4階 C-15号室	1				4							1	○	
	4階 C-16号室	1				4							1	○	
小	計	16				48							16		
備 考															

留意事項 住戸内の部分については、外観上の項目について居住者の自主点検をもって足りるものとする。

この場合において、次に掲げる事項が、居住者に対して周知されている必要があること。

ア 外観上の点検を実施する義務

イ 外観上の点検事項

ウ 異常が発生している場合の措置

エ その他の留意事項

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 共用部分にあつては住棟受信機の表示番号又は警戒区域ごとに、住戸等にあつては住戸等ごとに各欄に掲げる設備等の個数を記入すること。

3 結果の欄には、住棟受信機の表示番号、警戒区域又は住戸等ごとに各欄に掲げる設備等の点検結果が 全て正常の場合は○、一部でも否である場合は×を記入すること。

警戒区域又は住戸等		共同住宅用受信機	感 知 器								炎 感 知 器	音 声 警 報 装 置	戸 外 表 示 部	結 果	措 置 内 容
住棟受信機の表示番号	名 称		作 動 式	定 温 式	補 償 式	熱 ア ナ ログ 式	光 電 式	光 電 ア ナ ログ 式	イ オ ン 化 式	イ オ ン 化 ア ナ ログ 式					
	【D棟】														
	1階 D-1号室	1				4							1	○	
	1階 D-2号室	1				4							1	○	
	1階 D-3A号室	1				4							1	○	
	1階 D-3B号室	1				4							1	○	
	2階 D-5号室	1				4							1	○	
	2階 D-6号室	1				4							1	○	
	2階 D-7号室	1				4							1	○	
	2階 D-8号室	1				4							1	○	
	3階 D-9号室	1				4							1	○	
	3階 D-10号室	1				4							1	○	
	3階 D-11号室	1				4							1	○	
	3階 D-12号室	1				4							1	○	
	小 計	12				48							12		
備考															

留意事項 住戸内の部分については、外観上の項目について居住者の自主点検をもって足りるものとする。

この場合において、次に掲げる事項が、居住者に対して周知されている必要があること。

ア 外観上の点検を実施する義務

イ 外観上の点検事項

ウ 異常が発生している場合の措置

エ その他の留意事項

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 共用部分にあっては住棟受信機の表示番号又は警戒区域ごとに、住戸等にあつては住戸等ごとに各欄に掲げる設備等の個数を記入すること。

3 結果の欄には、住棟受信機の表示番号、警戒区域又は住戸等ごとに各欄に掲げる設備等の点検結果が 全て正常の場合は○、一部でも否である場合は×を記入すること。

警戒区域又は住戸等		共同住宅用受信機	感 知 器								炎 感 知 器	音 声 警 報 装 置	戸 外 表 示 部	結 果	措 置 内 容
住棟受信機の表示番号	名 称		作 動 式	定 温 式	補 償 式	熱 ア ナ ログ 式	光 電 式	光 電 ア ナ ログ 式	イ オ ン 化 式	イ オ ン 化 ア ナ ログ 式					
	【E棟】														
	1階 E-1号室	1				4							1	○	
	1階 E-2号室	1				4							1	○	
	1階 E-3A号室	1				2							1	○	
	1階 E-3B号室	1				2							1	○	
	2階 E-5号室	1				4							1	○	
	2階 E-6号室	1				4							1	○	
	2階 E-7号室	1				2							1	○	
	2階 E-8号室	1				2							1	○	
	3階 E-9号室	1				4							1	○	
	3階 E-10号室	1				4							1	○	
	3階 E-11号室	1				2							1	○	
	3階 E-12号室	1				2							1	○	
	小 計	12				36							12		
備 考															

留意事項 住戸内の部分については、外観上の項目について居住者の自主点検をもって足りるものとする。

この場合において、次に掲げる事項が、居住者に対して周知されている必要があること。

ア 外観上の点検を実施する義務

イ 外観上の点検事項

ウ 異常が発生している場合の措置

エ その他の留意事項

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 共用部分にあつては住棟受信機の表示番号又は警戒区域ごとに、住戸等にあつては住戸等ごとに各欄に掲げる設備等の個数を記入すること。

3 結果の欄には、住棟受信機の表示番号、警戒区域又は住戸等ごとに各欄に掲げる設備等の点検結果が 全て正常の場合は○、一部でも否である場合は×を記入すること。

警戒区域又は住戸等		共同住宅用受信機	感 知 器								炎 感 知 器	音 声 警 報 装 置	戸 外 表 示 部	結 果	措 置 内 容
住棟受信機の表示番号	名 称		作 動 式 ス ポ ッ ト 型	定 温 式 ス ポ ッ ト 型	補 償 式 ス ポ ッ ト 型	熱 ア ナ ログ 式 ス ポ ッ ト 型	光 電 式 ス ポ ッ ト 型	光 電 ア ナ ログ 式 ス ポ ッ ト 型	イ オ ン 化 式 ス ポ ッ ト 型	イ オ ン 化 ア ナ ログ 式 ス ポ ッ ト 型					
	【F棟】														
	1階 F-1号室	1				4						1	○		
	1階 F-2号室	1				4						1	○		
	1階 F-3A号室	1				4						1	○		
	1階 F-3B号室	1				4						1	○		
	2階 F-5号室	1				4						1	○		
	2階 F-6号室	1				4						1	○		
	2階 F-7号室	1				4						1	○		
	2階 F-8号室	1				4						1	○		
	3階 F-9号室	1				4						1	○		
	3階 F-10号室	1				4						1	○		
	3階 F-11号室	1				4						1	○		
	3階 F-12号室	1				4						1	○		
	小 計	12				48						12			
備考															

留意事項 住戸内の部分については、外観上の項目について居住者の自主点検をもって足りるものとする。

この場合において、次に掲げる事項が、居住者に対して周知されている必要があること。

ア 外観上の点検を実施する義務

イ 外観上の点検事項

ウ 異常が発生している場合の措置

エ その他の留意事項

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 共用部分にあっては住棟受信機の表示番号又は警戒区域ごとに、住戸等にあっては住戸等ごとに各欄に掲げる設備等の個数を記入すること。

3 結果の欄には、住棟受信機の表示番号、警戒区域又は住戸等ごとに各欄に掲げる設備等の点検結果が 全て正常の場合は○、一部でも否である場合は×を記入すること。

警戒区域又は住戸等		共同住宅用受信機	感 知 器										音 声 警 報 装 置	戸 外 表 示 部	結 果	措 置 内 容
住棟受信機の表示番号	名 称		作動式スポット型	定温式スポット型	補償式スポット型	熱アナログ式スポット型	光電式スポット型	光電アナログ式スポット型	イオン化式スポット型	イオン化アナログ式スポット型	炎 感 知 器					
	【G棟】															
	1階 G-1号室	1				4							1	○		
	1階 G-2号室	1				4							1	○		
	1階 G-3A号室	1				4							1	○		
	1階 G-3B号室	1				4							1	○		
	1階 G-5号室	1				2							1	○		
	1階 G-6号室	1				2							1	○		
	2階 G-7号室	1				4							1	○		
	2階 G-8号室	1				4							1	○		
	2階 G-9号室	1				4							1	○		
	2階 G-10号室	1				4							1	○		
	2階 G-11号室	1				2							1	○		
	2階 G-12号室	1				2							1	○		
	3階 G-13号室	1				4							1	○		
	3階 G-14号室	1				4							1	○		
	3階 G-15号室	1				4							1	○		
	3階 G-16号室	1				4							1	○		
	3階 G-17号室	1				2							1	○		
	3階 G-18号室	1				2							1	○		
	小 計	18				60							18			
備考																

留意事項 住戸内の部分については、外観上の項目について居住者の自主点検をもって足りるものとする。

この場合において、次に掲げる事項が、居住者に対して周知されている必要があること。

ア 外観上の点検を実施する義務

イ 外観上の点検事項

ウ 異常が発生している場合の措置

エ その他の留意事項

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 共用部分にあつては住棟受信機の表示番号又は警戒区域ごとに、住戸等にあつては住戸等ごとに各欄に掲げる設備等の個数を記入すること。

3 結果の欄には、住棟受信機の表示番号、警戒区域又は住戸等ごとに各欄に掲げる設備等の点検結果が 全て正常の場合は○、一部でも否である場合は×を記入すること。

警戒区域又は住戸等		共同住宅用受信機	感 知 器								炎 感 知 器	音 声 警 報 装 置	戸 外 表 示 部	結 果	措 置 内 容
住棟受信機の表示番号	名 称		作 動 式 ス ポ ッ ト 型	定 温 式 ス ポ ッ ト 型	補 償 式 ス ポ ッ ト 型	熱 ア ナ ログ 式 ス ポ ッ ト 型	光 電 式 ス ポ ッ ト 型	光 電 ア ナ ログ 式 ス ポ ッ ト 型	イ オ ン 化 式 ス ポ ッ ト 型	イ オ ン 化 ア ナ ログ 式 ス ポ ッ ト 型					
	【H棟】														
	1階 H-1号室	1				4							1	○	
	1階 H-2号室	1				4							1	○	
	1階 H-3A号室	1				4							1	○	
	1階 H-3B号室	1				4							1	○	
	2階 H-5号室	1				4							1	○	
	2階 H-6号室	1				4							1	○	
	2階 H-7号室	1				4							1	○	
	2階 H-8号室	1				4							1	○	
	3階 H-9号室	1				4							1	○	
	3階 H-10号室	1				4							1	○	
	3階 H-11号室	1				4							1	○	
	3階 H-12号室	1				4							1	○	
	小 計	12				48							12		
備考															

留意事項 住戸内の部分については、外観上の項目について居住者の自主点検をもって足りるものとする。

この場合において、次に掲げる事項が、居住者に対して周知されている必要があること。

ア 外観上の点検を実施する義務

イ 外観上の点検事項

ウ 異常が発生している場合の措置

エ その他の留意事項

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 共用部分にあっては住棟受信機の表示番号又は警戒区域ごとに、住戸等にあっては住戸等ごとに各欄に掲げる設備等の個数を記入すること。

3 結果の欄には、住棟受信機の表示番号、警戒区域又は住戸等ごとに各欄に掲げる設備等の点検結果が 全て正常の場合は○、一部でも否である場合は×を記入すること。

警戒区域又は住戸等		共同住宅用受信機	感 知 器								炎 感 知 器	音 声 警 報 装 置	戸 外 表 示 部	結 果	措 置 内 容
住棟受信機の表示番号	名 称		作 動 式	定 温 式	補 償 式	熱 ア ナ ログ 式	光 電 式	光 電 ア ナ ログ 式	イ オ ン 化 式	イ オ ン 化 ア ナ ログ 式					
	【I棟】														
	1階 I-1号室	1				4							1	○	
	1階 I-2号室	1				4							1	○	
	1階 I-3A号室	1				4							1	○	
	1階 I-3B号室	1				4							1	○	
	2階 I-5号室	1				4							1	○	
	2階 I-6号室	1				4							1	○	
	2階 I-7号室	1				4							1	○	
	2階 I-8号室	1				4							1	○	
	3階 I-9号室	1				4							1	○	
	3階 I-10号室	1				4							1	○	
	3階 I-11号室	1				4							1	○	
	3階 I-12号室	1				4							1	○	
	4階 I-13号室	1				4							1	○	
	4階 I-14号室	1				4							1	○	
	4階 I-15号室	1				4							1	○	
	4階 I-16号室	1				4							1	○	
	小 計	16				64							16		
備考															

留意事項 住戸内の部分については、外観上の項目について居住者の自主点検をもって足りるものとする。

この場合において、次に掲げる事項が、居住者に対して周知されている必要があること。

ア 外観上の点検を実施する義務

イ 外観上の点検事項

ウ 異常が発生している場合の措置

エ その他の留意事項

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 共用部分にあっては住棟受信機の表示番号又は警戒区域ごとに、住戸等にあっては住戸等ごとに各欄に掲げる設備等の個数を記入すること。

3 結果の欄には、住棟受信機の表示番号、警戒区域又は住戸等ごとに各欄に掲げる設備等の点検結果が 全て正常の場合は○、一部でも否である場合は×を記入すること。

警戒区域又は住戸等		共同住宅用受信機	感 知 器								音声警報装置	戸外表示部	結果	措置内容
住棟受信機の表示番号	名称		作動式スポット型	定温式スポット型	補償式スポット型	熱アナログ式スポット型	光電式スポット型	光電アナログ式スポット型	イオン化式スポット型	イオン化アナログ式スポット型				
	【J棟】													
	1階 J-1号室	1				4						1	○	
	1階 J-2号室	1				4						1	○	
	1階 J-3A号室	1				4						1	○	
	1階 J-3B号室	1				4						1	○	
	1階 J-5号室	1				4						1	○	
	1階 J-6号室	1				4						1	○	
	2階 J-7号室	1				4						1	○	
	2階 J-8号室	1				4						1	○	
	2階 J-9号室	1				4						1	○	
	2階 J-10号室	1				4						1	○	
	2階 J-11号室	1				4						1	○	
	2階 J-12号室	1				4						1	○	
	3階 J-13号室	1				4						1	○	
	3階 J-14号室	1				4						1	○	
	3階 J-15号室	1				4						1	○	
	3階 J-16号室	1				4						1	○	
	小 計	16				64						16		
備考														

留意事項 住戸内の部分については、外観上の項目について居住者の自主点検をもって足りるものとする。

この場合において、次に掲げる事項が、居住者に対して周知されている必要があること。

ア 外観上の点検を実施する義務

イ 外観上の点検事項

ウ 異常が発生している場合の措置

エ その他の留意事項

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 共用部分にあつては住棟受信機の表示番号又は警戒区域ごとに、住戸等にあつては住戸等ごとに各欄に掲げる設備等の個数を記入すること。

3 結果の欄には、住棟受信機の表示番号、警戒区域又は住戸等ごとに各欄に掲げる設備等の点検結果が 全て正常の場合は○、一部でも否である場合は×を記入すること。

警戒区域又は住戸等		共同住宅用受信機	感 知 器								音声警報装置	戸外表示部	結果	措置内容
住棟受信機の表示番号	名 称		作動式スポット型	定温式スポット型	補償式スポット型	熱アナログ式スポット型	光電式スポット型	光電アナログ式スポット型	イオン化式スポット型	イオン化アナログ式スポット型	炎 感 知 器			
	3階 J-17号室	1				4						1	○	
	3階 J-18号室	1				4						1	○	
	4階 J-19号室	1				4						1	○	
	4階 J-20号室	1				4						1	○	
	4階 J-21号室	1				4						1	○	
	4階 J-22号室	1				4						1	○	
	4階 J-23号室	1				4						1	○	
	4階 J-24号室	1				4						1	○	
	【集会室】													
	集会室	1				7						1	○	
	小 計	9				39						9		
	合 計	155				583						155		
備考														

留意事項 住戸内の部分については、外観上の項目について居住者の自主点検をもって足りるものとする。

この場合において、次に掲げる事項が、居住者に対して周知されている必要があること。

ア 外観上の点検を実施する義務

イ 外観上の点検事項

ウ 異常が発生している場合の措置

エ その他の留意事項

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 共用部分にあっては住棟受信機の表示番号又は警戒区域ごとに、住戸等にあっては住戸等ごとに各欄に掲げる設備等の個数を記入すること。

3 結果の欄には、住棟受信機の表示番号、警戒区域又は住戸等ごとに各欄に掲げる設備等の点検結果が 全て正常の場合は○、一部でも否である場合は×を記入すること。

消防用設備等（特殊消防用設備等）点検結果報告書

126 年 9 月 30 日

鈴鹿市消防長 殿

届出者

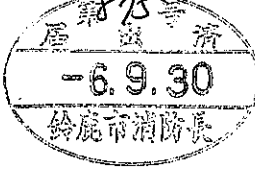
住 所 鈴鹿市神戸一丁目18番18号

氏 名 鈴鹿市長 末松 則子

電話番号 059-382-7616

下記のとおり消防用設備等（特殊消防用設備）の点検を実施したので、消防法第17条の3の3の規定に基づき報告します。

記

防火対象物	所在地	鈴鹿市南旭が丘三丁目		
	名称	鈴鹿市営 南旭が丘団地		
	用途	(5) 項 ロ (共同住宅)		
	規模	地上 1 階	地下 階	延べ面積 m ²
消防用設備等 (特殊消防用設備等) の種類等		・消火器具		
※ 受 付 欄		※ 経 過 欄		※ 備 考
				

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 2 消防設備又は消防設備点検資格者が点検を実施した場合は、点検を実施した全ての者の情報を別記様式第3に記入し、添付すること。
 - 3 消防設備等又は特殊消防用設備等ごとの点検票を添付すること。
 - 4 ※印欄は、記入しないこと。

別記様式第2

消防用設備等(特殊消防用設備等)点検結果総括表

(その1)

名 称	鈴鹿市営 南旭が丘団地		防 火 管 理 者	
所 在 地	鈴鹿市南旭が丘三丁目		点検実施責任者	サン・インターナショナル(株)鈴鹿営業所 鈴鹿市若松東1-22-24
点検種別	機器点検・総合点検 (設備等設置維持計画による点検)	点検年月日	年 月 日～6年8月30日	
設 備 名	点 検 結 果		措 置 内 容	立 会 者
	判 定	不 良 内 容		
消火器具	○良・不良	異常なし		
	良・不良			
	良・不良			
	良・不良			
	良・不良			
	良・不良			

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 判定欄は、正常の場合は「良」に、不良の場合は「不良」に○印を付し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 3 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第3

消防用設備等(特殊消防用設備等)点検者一覧表

点 検 者					設 備 名
住 所	鈴鹿市若松東1-22-24		氏 名		
社 名	サン・インターナショナル(株)鈴鹿営業所		電話番号		
資 格		消 防 設 備 士			
種 類 等		交 付 年 月 日	交付番号	交付知事	講習受講年月
甲 種	特 類				
甲・乙種	1 類				
甲・乙種	2 類				
甲・乙種	3 類				
甲・乙種	4 類				
甲・乙種	5 類				
乙 種	6 類	平成21年10月28日		三重	R3年9月
乙 種	7 類				
備 考					
資 格		消 防 設 備 点 検 資 格 者			
種 類 等		交 付 年 月 日	交付番号	有 効 期 限	
特 種					
第 1 種					
第 2 種					

点 検 者					設 備 名
住 所			氏 名		
社 名			電話番号		
資 格		消 防 設 備 士			
種 類 等		交 付 年 月 日	交付番号	交付知事	講習受講年月
甲 種	特 類				
甲・乙種	1 類				
甲・乙種	2 類				
甲・乙種	3 類				
甲・乙種	4 類				
甲・乙種	5 類				
乙 種	6 類				
乙 種	7 類				
備 考					
資 格		消 防 設 備 点 検 資 格 者			
種 類 等		交 付 年 月 日	交付番号	有 効 期 限	
特 種					
第 1 種					
第 2 種					

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 住所、社名及び電話番号の欄は、点検者が会社（会社以外の法人に所属する場合は当該法人）に所属する場合には、当該所属する会社の住所、社名及び電話番号を記入すること。

3 資格の欄は、消防設備士又は消防設備点検資格者の種類等、交付年月日、交付番号、交付機関、最新の講習受講年月、有効期限を記載すること。

4 誘導灯及び誘導標識の点検を実施した者は、備考欄に電気工事士法(昭和35年法律第139号)第3条に規定する電気工事士免状又は電気事業法(昭和39年法律第170号)第44条第1項に規定する第一種電気主任技術者免状、第二種電気主任技術者免状若しくは第三種電気主任技術者免状のいずれかの免状の種類、交付番号及び交付年月日を記載すること。（第二種消防設備点検資格者の免状の交付を受けている者を除く。）

消 火 器 具 点 検 票 (設置階 屋外 階)												
名 称	鈴鹿市営 南旭が丘団地						防 火 管 理 者					
所 在	鈴鹿市南旭が丘三丁目						立 会 者					
点検種別	機 器 点 検		点検年月日	年 月 日 ~ 6 年 8 月 30 日								
点 検 者	氏名		点 検 者 所属会社	社名 TEL サン・インターナショナル(株)鈴鹿営業所 住所 〒510-0225 鈴鹿市若松東1-22-24								
点 検 項 目			点 検 結 果						措 置 内 容			
			消火器の種別								判 定	不 良 内 容
			A	B	C	D	E	F				
機 器 点 検												
設置状況	設 置 場 所	○						○				
	設 置 間 隔	○						○				
	適 応 性	○						○				
	耐 震 措 置	/						/				
表 示 ・ 標 識		○						○				
消 火 器 の 外 形	本 体 容 器	○						○				
	安 全 栓 の 封	○						○				
	安 全 栓	○						○				
	使用済みの表示装置	○						○				
	押し金具・レバー等	○						○				
	キ ャ ッ プ	○						○				
	ホ ー ス	○						○				
	ノズル・ホーン・ノズル栓	○						○				
	指 示 圧 力 計	○						○				
	圧 力 調 整 器	/						/				
	安 全 弁	/						/				
	保 持 装 置	○						○				
	車 輪 (車載式)	/	/	/	/	/	/	/				
ガ ス 導 入 管 (車載式)	/	/	/	/	/	/	/					

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 消火器の種別欄は、該当するものについて記入すること。Aは粉末消火器、Bは泡消火器、Cは強化液消火器、Dは二酸化炭素消火器、Eはハロゲン化物消火器、Fは水消火器をいう。
 - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は不良個数を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

消火器の内部等・機能	本体容器	／						／		
	内筒等	／						／		
	液面表示	／						／		
	性状	／						／		
	消火薬剤量	／						／		
	加圧用ガス容器	／						／		
	カッター・押し金具	／						／		
	ホース	／						／		
	開閉式ノズル・切替式ノズル	／						／		
	指示圧力計	／						／		
	使用済みの表示装置	／						／		
	圧力調整器	／						／		
	安全弁・減圧孔（排圧栓を含む。）	／						／		
	粉上り防止用封板	／						／		
	パッキン	／						／		
	サイホン管・ガス導入管	／						／		
	ろ過網	／						／		
	放射能力	／						／		
消火器の耐圧性能		／						／		
簡火用消具	外形	／	／	／	／	／	／	／		
	水量等	／	／	／	／	／	／	／		
備考										
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名		
	巻尺	0～30m		セキスイ						
	キャップスパナ	KAIHEIKP		ヤマトプロテック						
	上皿秤	D-7063号		ISHIDA						

器種名	設置数	点検数	合格数	要修理数	廃棄数
蓄圧式粉末小型	6	6	6	0	0

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 消火器の種別欄は、該当するものについて記入すること。Aは粉末消火器、Bは泡消火器、Cは強化液消火器、Dは二酸化炭素消火器、Eはハロゲン化物消火器、Fは水消火器をいう。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は不良個数を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

令和6年8月30日

種類別の記入 A (粉末消火器) B (泡消火器) C (強化液消火器) D (二酸化炭素消火器)
E (ハロゲン化物消火器) F (水消火器)

